

大規模災害への備え

大災害の場合、救援物資が届くまでに時間がかかります。
7日分程度の家庭用備蓄品が必要となります。

防災対策チェックリスト 災害に備えて、ふだんから準備・点検しておきましょう。

命をつなぐために 用意しておきたいもの

食品 7日分用意しましょう

- 飲料水 (1人1日3リットルが目安)
- 保存がきく食品など



災害時はライフライン(電気、ガス、水道)が停止しますので、水と燃料(ガスボンベ)は、1人当たり7日分(水21リットル、ガスボンベ6本程度)を用意しましょう。
食品は、主食(カンパン、米、インスタント麺など)+主菜(缶詰、レトルト食品など)を組み合わせ、1人当たり7日分(21食)を用意しましょう。

備蓄品 災害に備えて 用意しておき たいもの

- | | | |
|---|--|---|
| 日用品 | 衣類関係 | 燃料 |
| <input type="checkbox"/> 洗面用具 <input type="checkbox"/> スコップ <input type="checkbox"/> ティッシュ <input type="checkbox"/> ガムテープ(布製) <input type="checkbox"/> 寝袋 <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> なべなど <input type="checkbox"/> 缶切り・栓抜き | <input type="checkbox"/> コンロ <input type="checkbox"/> 固形燃料 <input type="checkbox"/> ガスボンベ |
| <input type="checkbox"/> バケツ <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> トイレ用ペーパー <input type="checkbox"/> キッチン用ラップ <input type="checkbox"/> ポリタンク <input type="checkbox"/> 新聞紙 | <input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん <input type="checkbox"/> ライター、マッチ <input type="checkbox"/> ビニールシート <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> マスクなど | |

非常 持出し品 避難する時に もっていく もの

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 日用品 | 衣類関係 | 食品関係 | その他 |
| <input type="checkbox"/> 洗面用具 <input type="checkbox"/> ろうそく <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 底の厚い靴 <input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん <input type="checkbox"/> ライター、マッチ <input type="checkbox"/> ビニールシート <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> マスクなど | <input type="checkbox"/> 下着・上着など <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 雨具 | <input type="checkbox"/> わりばし <input type="checkbox"/> プラスチックか紙の皿やコップ | <input type="checkbox"/> 粉ミルク、ほ乳びん(赤ちゃんがいる場合) <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 応急医薬品 <input type="checkbox"/> 服用中の薬 |

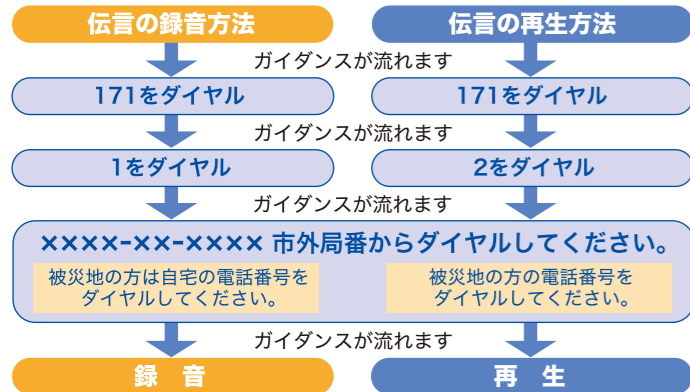
貴重品

- 現金(小銭も)
- 預金通帳
- 印鑑
- 免許証などの身分証明書
- 健康保険証など

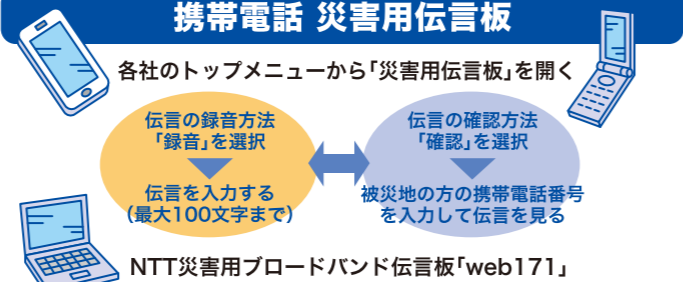
災害が起こり、電話がかかりにくい状態の時、
災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板を利用しましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

- 171** 録音時間 1伝言あたり30秒以内
 - 保存期間 録音してから2日(48時間)
 - 蓄積数 1電話番号あたり1~10伝言
- ※伝言蓄積数や保存期間等は災害の状況により異なります。



携帯電話 災害用伝言板



津島市 防災ほっとメール

登録しましょう！
津島市では、災害等に関する情報をいち早く市民の皆様にお知らせする方法の一つとして、津島市「防災ほっとメール」の配信を行っています。各種情報(気象情報、地震情報、市からの災害情報、国民保護情報など)を迅速に見ることが出来ますので、登録されていない方はぜひ登録して下さい。

- 登録方法
- 登録したい携帯電話で、下記URLにアクセスして、登録して下さい。
<http://www.anshin-bousai.net/tsushima/>
- QRコードで登録できます。



※迷惑メール防止対策をされている方は、受信できるドメインとして「anshin-bousai.net」を指定して下さい。
※メールアドレスの登録は無料ですが、ニュースメールが着信すると、各携帯電話会社の通常のパケット料金がかかる場合があります。(1メールあたり0~2円程度)

問い合わせ先 津島市役所 危機管理課
TEL: 0567-24-1111
E-mail: anzen@city.tsushima.lg.jp

津島市防災 ハザードマップ 保存版

小学校区別のハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。



1 災害時に危険となる箇所はないか、みんなで見歩きしました。

2 まち歩きで得た情報を、地図の上に整理していきました。

第3日曜日は
家庭防災の日です。

災害に備え
日頃から家族で
話し合きましょう。

3 小学校区ハザードマップに仕上げました。

地震時避難の心得

●地震ハザードマップ

・津島市に影響を及ぼすと考えられる海溝型地震(プレートのひずみを原因とする地震)の「南海トラフ巨大地震」、内陸型地震(主に活断層を原因とする地震)の「養老-桑名-四日市断層地震」を想定したハザードマップを作成しました。

室内でグラツときたら!



まずは落ち着いて身の安全確保を第一。

揺れがおさまったら!



ガスの元栓を閉め、コンセントを抜く。火が出たら落ち着いて初期消火。電気のブレーカーもおとす。



ドア・窓を開けて脱出口を確保。避難にエレベーターは絶対ダメ! 階段を使って避難。

外出中にグラツときたら!



手すりなどにしっかりつかまる。揺れが収まったら、乗務員の指示に従って避難。



買い物かごやカバンなどで頭を保護し、商品棚から離れる。揺れが収まったら、係員の指示に従って避難。



落下物からカバンなどで頭を守り、空き地や公園に避難。自販機・ブロック塀などのそばには近づかない。



徐々にスピードを緩め道路の左側に止め、エンジンを切る。ラジオで情報を集める。

避難のイメージ



地震発生直後は自助・共助が大切です。

助け合って避難場所へ



お年寄りや子供などへも心配り



洪水時避難の心得

●洪水ハザードマップ

・津島市に影響を及ぼすと考えられる木曾川・日光川・蟹江川・領内川の外水氾濫を想定した洪水ハザードマップを作成しました。

外水氾濫とは?



川の水が堤防から溢れる、あるいは川の堤防が決壊した場合等にかかる氾濫のことを言います。

洪水時避難の情報

市災害対策本部
テレビ・ラジオによる放送
広報車等による周知
電話による
自主防災会等への伝達
個別巡回による伝達
防災ほっとメール
ホームページ

市民のみなさま

※市災害対策本部が状況を総合的に判断して発表します。

避難指示

必ず避難所に避難しましょう。

避難勧告

・お年寄りや隣近所に声をかけ、お互いに助け合って、指定された避難所に避難しましょう。
・危険箇所を回避して避難しましょう。

避難準備

・いつでも避難できるように準備しましょう。
・気象情報に注意しましょう。
・お年寄りや子供などは、早めに避難を開始しましょう。

避難時の心得

正確な情報収集と自主的避難



最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意。危険を感じたら早めに自主避難。

非常持出し品の事前準備



避難する時の荷物は必要最小限とし事前に準備。

避難する前



避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難所の確認を。親戚や知人などに避難する旨の連絡。

動きやすい格好、2人以上で避難



避難するときは、動きやすい格好で、2人以上でそろって避難。

高い道路を選び避難



避難はできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合は溝や水路に十分注意。

お年寄りなどの避難に協力



お年寄りや子供、病気の人は、早めの避難が必要。近所のお年寄りなどの避難に協力。

車での避難は避ける



車での避難は絶対にダメ! 特別な場合を除き、徒歩で避難。

万が一、逃げ遅れたとき



万が一避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の3階以上に避難。

第3日曜日は家庭防災の日です。災害に 備え日頃から家族で話し合ひましょう。

4月

新入学・就職の季節です。新しい通学路や通勤路をご家族で歩いてみて、危険な所がないか確認してみましょう。

5月

いざという時のために、家族で集合場所や連絡方法を決めましょう。

6月

いよいよ本格的な雨の季節です。ゲリラ豪雨や台風へ備え、備蓄品の消費期限等の確認をしましょう。

7月

夏休みなどを利用して、家族で地域の災害について調べてみましょう。

8月

真夏は大気が不安定となりやすく、豪雨や落雷の危険もあります。外出の際は事前に天気予報を確認し、熱中症や水の事故にも気をつけましょう。

9月

台風シーズンです。台風の予想進路が発表されたら、無理な外出は控え、早めの行動に心がけましょう。

10月

身近な地域の防災訓練に参加して、地域住民と共助について話し合ひましょう。

11月

いざという時に役立つ、応急手当の知識と技術を身につけておきましょう。

12月

大掃除の季節です。家具などの固定をして、部屋の出入り口や通路に危険なものを置かないように整理整頓しましょう。

1月

空気が乾燥する季節です。火の不始末や地震等による火災に備えて、消火器や消火用バケツなどの用具の点検をし、火の元には十分気をつけましょう。

2月

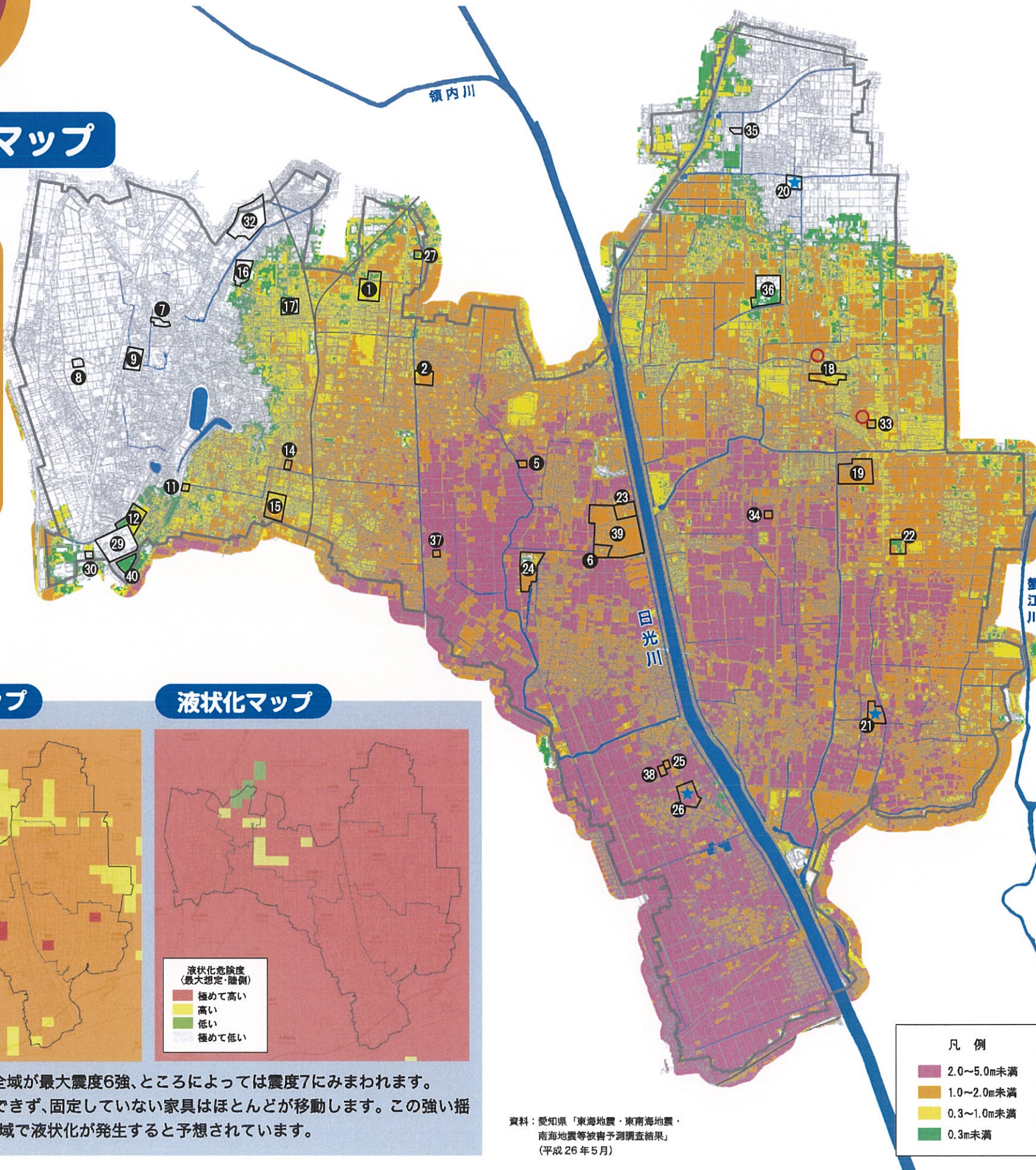
災害に備え、家庭で準備をしましょう。大災害の場合は、7日分程度の飲料水や食品が必要となります。災害対策チェックリストで確認してみましょう。

3月

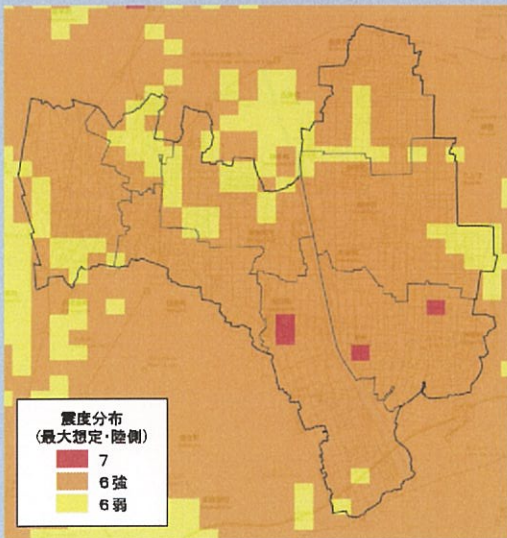
地震の被害を最小限にするために、住宅やその周辺の危険な箇所の耐震診断や耐震補強の対策をとりましょう。

津波浸水マップ

津島市の津波浸水想定は、浸水面積は1,959ha(市域の78%)になると予想されています。その高さは最も大きいところで「2~5m」となります。

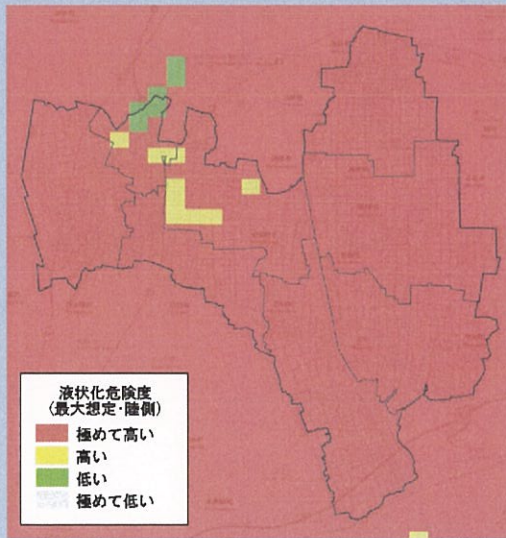


揺れやすさマップ



津島市では市のほぼ全域が最大震度6強、ところによっては震度7にみまわれます。はわないと動くことはできず、固定していない家具はほとんどが移動します。この強い揺れにより、市内のほぼ全域で液状化が発生すると予想されています。

液状化マップ



資料：愛知県「東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」(平成26年5月)

●南海トラフ巨大地震

このハザードマップで想定する南海トラフ巨大地震は、千年に一度あるいはそれよりももっと発生頻度が低いものですが、仮に発生すれば甚大な被害を及ぼす地震として、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震(理論上最大想定モデル)を想定したものです。



避難場所

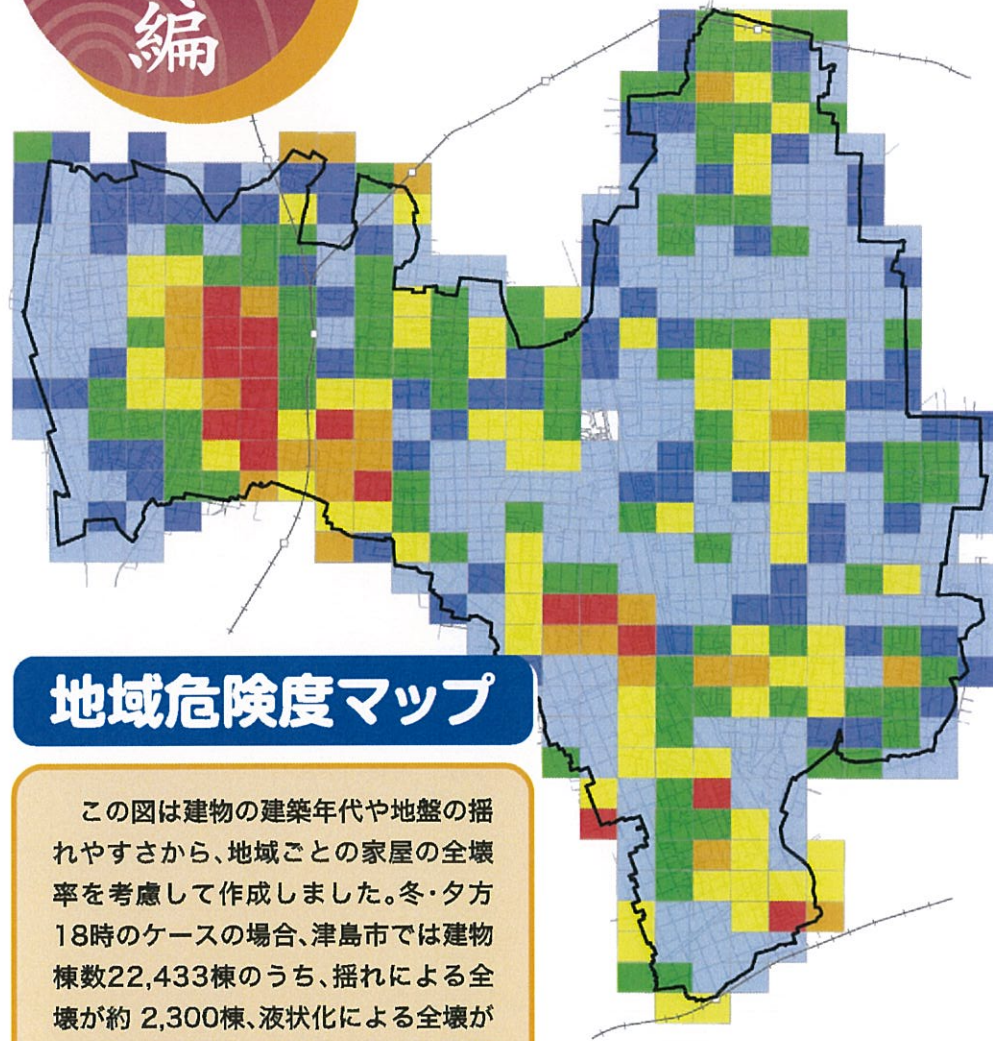
避難所に隣接するグラウンドや空地などです。地震災害時は屋外への避難が基本であり、避難所(屋内施設)は安全性が確保された場合に開設します。
※避難所(屋内施設)については洪水ハザードマップ(11頁)でご確認ください。

| 一次避難場所 | 所在地 | 電話番号 |
|------------------------------|------------------------|---------------------|
| ① | 藤浪中学校 | 西柳原町4-45 26-2961 |
| ② | 東小学校 | 立込町1-17 26-2426 |
| ⑤ | 新開保育園 | 新開町5-6 24-3645 |
| ⑥ | 児童科学館 | 南新開町2-74 24-8743 |
| ⑦ | 総合保健福祉センター | 上之町1-60 23-1551 |
| ⑧ | 西地域防災コミュニティセンター | 下新田町2-241 23-6011 |
| ⑨ | 西小学校 | 大和町1-14 28-3011 |
| ⑪ | 大崎会館 | 中地町3-29-1 23-3495 |
| ⑫ | 天王中学校 | 宮川町2-45 28-2654 |
| ⑭ | 共存園保育所 | 東洋町2-34 26-2468 |
| ⑮ | 南小学校 | 常盤町4-20 26-3348 |
| ⑯ | 北小学校 | 松原町37 26-2597 |
| ⑰ | 文化会館 | 藤浪町3-89-10 24-1122 |
| ⑱ | 神守小学校 | 神守町字中町13 28-4034 |
| ⑲ | 神守中学校 | 百島町字観音坊32-1 28-4054 |
| ⑳ | 蛭間小学校 | 蛭間町字逆川東848 28-4044 |
| ㉑ | 高台寺小学校 | 神尾町字江西61 31-1028 |
| ㉒ | 生涯学習センター | 萩原町字椋木5 24-1187 |
| ㉓ | 錬成館 | 中一色町中山26 24-8001 |
| ㉔ | 暁中学校 | 唐白町団外1 31-3911 |
| ㉕ | 神島田公民館 | 中一色町東郷22-1 32-1501 |
| ㉖ | 神島田小学校 | 中一色町東郷80 31-0771 |
| 二次避難場所 | 所在地 | 電話番号 |
| ※一次避難場所のみでは対応できない場合などに開設します。 | | |
| ㉗ | 藤浪保育園 | 寺前町2-71 25-4648 |
| ㉙ | 津島高等学校 | 宮川町3-80 28-4158 |
| ㉚ | 三和第一保育園 | 大縄町9-43 28-7576 |
| ㉛ | 津島北高等学校 | 又吉町4-1 28-3414 |
| ㉜ | 神守保育園 | 神守町字古道8 24-0510 |
| ㉝ | 百島幼稚園 | 百島町字牛屋41 25-4046 |
| ㉞ | 昭和幼稚園 | 葉苅町字稲葉33-2 28-4060 |
| ㉟ | 津島東高等学校 | 蛭間町字弁日1 24-6001 |
| ㊱ | 東愛宕保育園 | 東愛宕町2-83 25-1017 |
| ㊲ | 神島田保育園 | 中一色町東郷4 31-0672 |
| 広域避難場所 | 所在地 | |
| ㊳ | 東公園 | 中一色町中山26 |
| ㊴ | 津島高等学校グラウンド | 宮川町3-80 |
| 整備予定の施設 | | |
| ★ 耐震性貯水槽(整備予定箇所) | ㉑蛭間小学校 ㉒高台寺小学校 ㉓神島田小学校 | |
| ○ 公園(整備予定箇所) | 神守小学校区内 | |

地震編

南海トラフ巨大地震 <地域危険度マップ>

養老・桑名・四日市断層地震 <揺れやすさマップ>



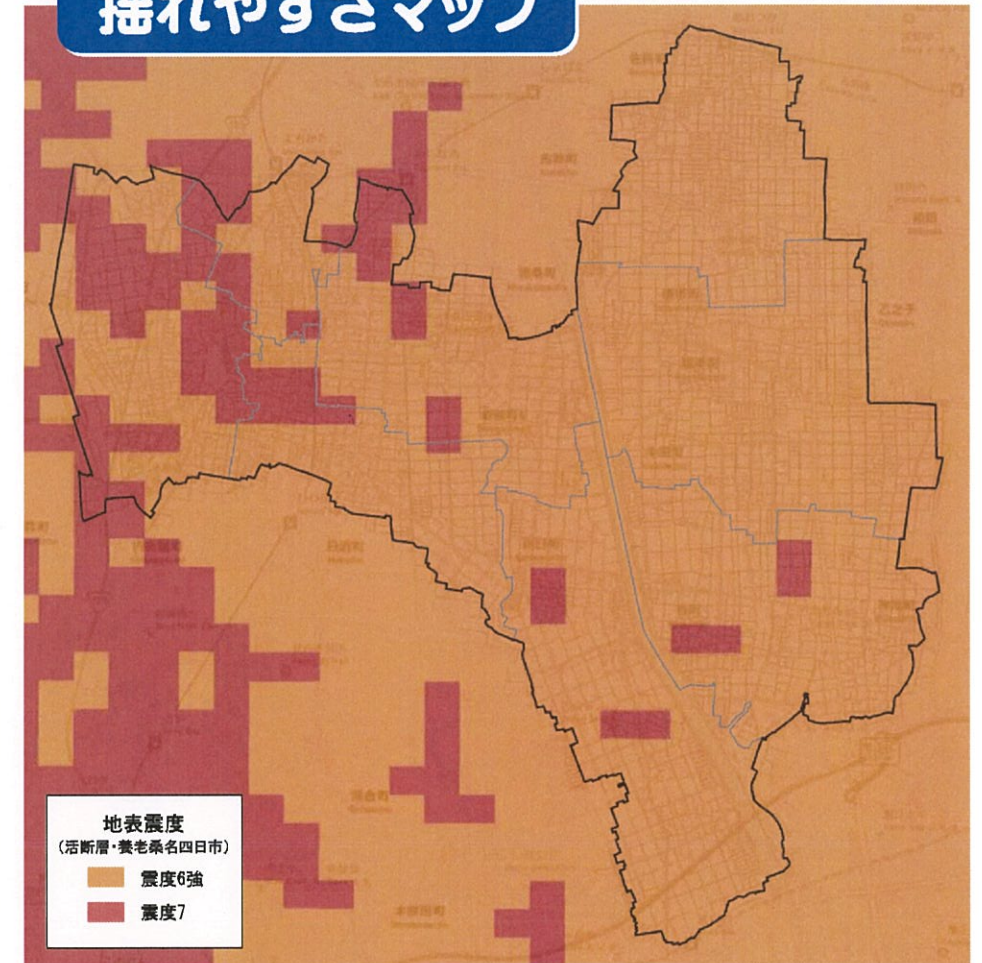
地域危険度マップ

この図は建物の建築年代や地盤の揺れやすさから、地域ごとの家屋の全壊率を考慮して作成しました。冬・夕方18時のケースの場合、津島市では建物棟数22,433棟のうち、揺れによる全壊が約2,300棟、液状化による全壊が約500棟、浸水・津波による全壊が1,900棟、地震火災による焼失が約1,300棟で、合計約5,900棟(26.3%)が全壊・焼失することになります。

資料：愛知県「東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」(平成26年5月)



揺れやすさマップ



資料：内閣府「地震防災マップ制作技術資料」(平成17年3月)

養老-桑名-四日市断層に近い西部ほど揺れが大きく、多くの地域で震度6強の激しい揺れに襲われます。はわないと動くことができません。固定していない家具のほとんどは移動します。耐震性の低い住宅・建物は倒壊します。耐震性の高い住宅でもかなりの壁や柱などが壊れると予想されます。

地盤の液状化

マンホールの浮き上がり、家屋の沈下、噴砂・噴泥

液状化によって現れたマンホールの浮き上がり、道路も陥没している(2011年東日本大震災)。

液状化に伴う噴砂・噴泥により陥没し、水たまりになった歩道(2011年東日本大震災)。

写真：(財)消防科学総合センター 災害写真データベースからの引用

液状化とは、地震によって地盤が一時的に液体のようになってしまう現象です。津島市は、低平な地形と軟弱な地層からなり、地下水位も高いため、市全域が液状化しやすい地盤です。

わが家の安全対策

地震の前に 耐震補強と家具の固定と

- アンテナなどはしっかりと固定する
- 屋根の軽量化
- 揺れるものはひもで固定
- 枕元には靴と懐中電灯
- ガラス飛散防止フィルムを貼る
- 常時水を貯めておく
- 基礎を補強
- 壁と家具を固定する
- 扉に留め具をつける
- 壁と家具を固定する
- 火元に消火器を設置
- 非常持出し袋・靴を常備する
- アンテナなどが落ちる
- 屋根瓦の落下
- 高い所の物が飛び出す
- ガラスが割れ床に散乱
- トイレも水が出ない
- 家具が転倒
- 重い屋根だとゆれやすくなる
- 室内灯が割れる
- 家が壊れる
- ブロック塀が倒れる
- 扉が開かなくなる
- 食器が散乱
- 筋交いを入れる
- ブロック塀ではなく生け垣等

※特に建築基準法が改正された昭和56年以前に建てられた建物は、補強の必要があります。

枕元に置きたいもの

就寝時の心がけ

- 倒れやすい家具のそばでは寝ない。
- 枕元にいざというときの準備を。

家具の固定を

- 天井に固定
- ガラス飛散防止フィルムを貼る
- 食器の下にやわらかい敷物を敷く
- 金具で壁に固定する
- 扉に金具をつける

家具の向き・場所に注意

家具の転倒方向に寝ない

家具の転倒により避難口をふさがない

対象とした洪水と浸水予想

●設定条件

木曾川流域の2日間雨量295mmを想定し、川の堤防が決壊した場合等に起こる氾濫(外水氾濫)を前提として予測。

●浸水区域図

決壊箇所320地点で浸水被害をシミュレーションし、その結果を基に浸水深を表示しています。

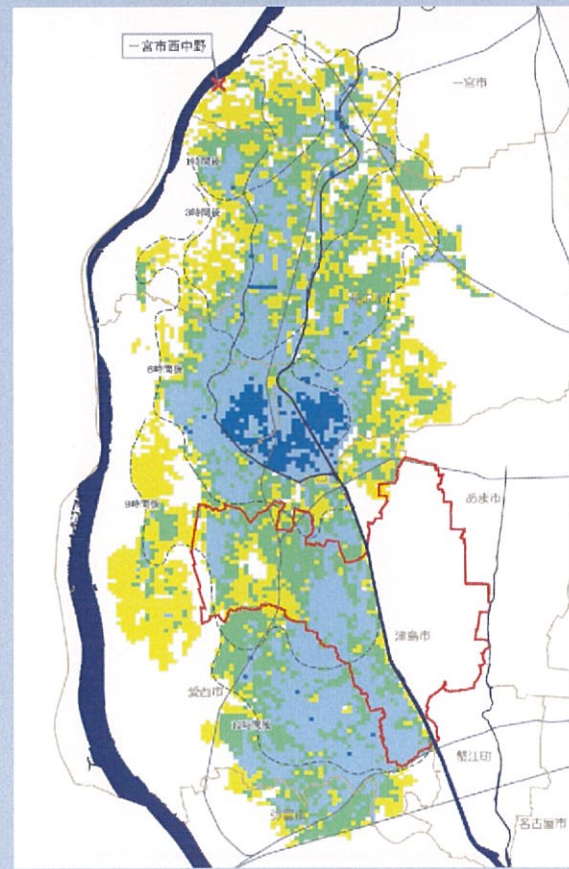
避難情報

●「避難準備」、「避難勧告」、「避難指示」は、市災害対策本部が状況を総合的に判断して発表いたします。

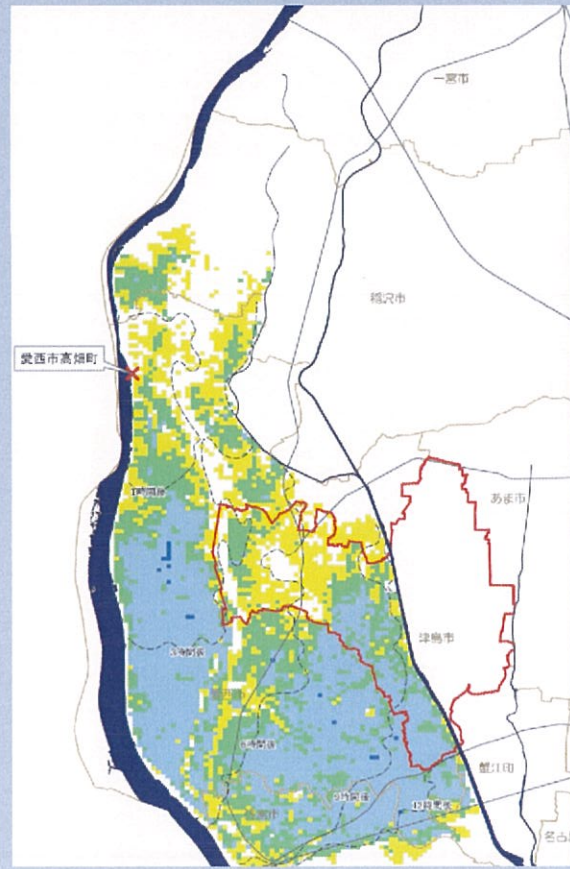
高
緊急性
低

| 種類 | 発表の準備 | みなさまの行動 |
|------|--|---|
| 避難指示 | ●対象とする河川が氾濫危険水位に達し、堤防が決壊するおそれがある時。 | ●必ず避難所に避難しましょう。 |
| 避難勧告 | ●対象とする河川が避難判断水位を越え、今後も増水するおそれがある時。 | ●お年寄りや隣近所に声をかけ、お互いに助け合っ、指定された避難所に避難しましょう。 ●危険箇所を回避して避難しましょう。 |
| 避難準備 | ●台風等の接近により市周辺において集中豪雨が発生すると予想される時。 ●対象とする河川が氾濫注意水位を越え、今後も増水するおそれがある時。 | ●いつでも避難できるように準備しましょう。 ●気象情報に注意しましょう。 ●お年寄りや子供等は早めに避難を開始しましょう。 |

一宮市西中野が決壊した場合



愛西市高畑町が決壊した場合



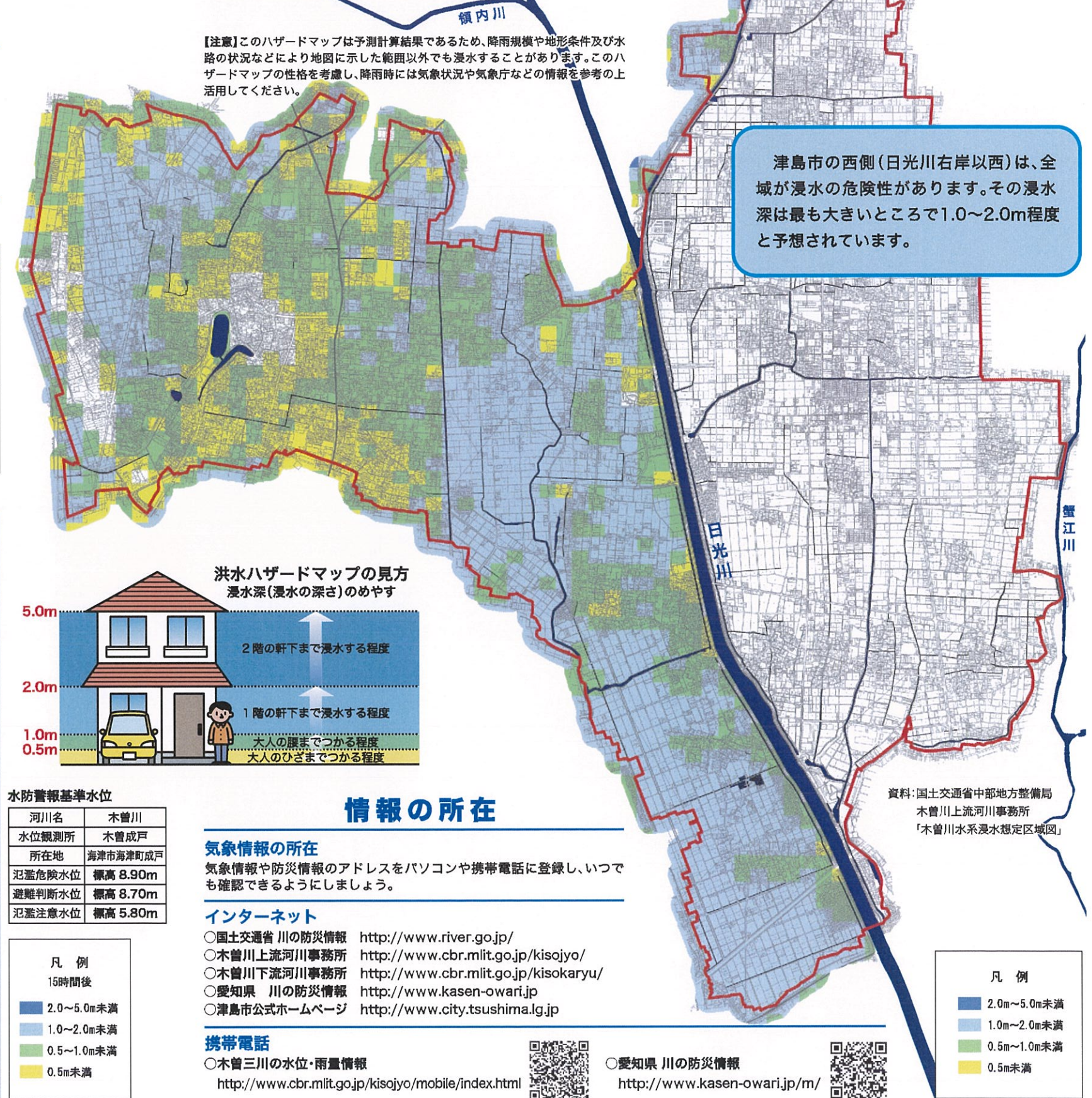
水防警報基準水位

| | |
|--------|----------|
| 河川名 | 木曾川 |
| 水位観測所 | 木曾成戸 |
| 所在地 | 海津市海津町成戸 |
| 氾濫危険水位 | 標高 8.90m |
| 避難判断水位 | 標高 8.70m |
| 氾濫注意水位 | 標高 5.80m |

凡例
15時間後

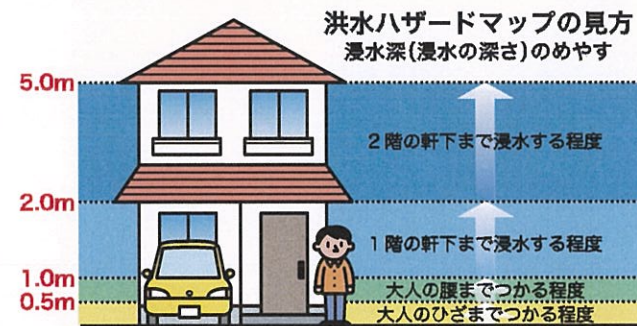
| |
|------------|
| 2.0~5.0m未満 |
| 1.0~2.0m未満 |
| 0.5~1.0m未満 |
| 0.5m未満 |

木曾川浸水想定区域



【注意】このハザードマップは予測計算結果であるため、降雨規模や地形条件及び水路の状況などにより地図に示した範囲以外でも浸水することがあります。このハザードマップの性格を考慮し、降雨時には気象状況や気象庁などの情報を参考の上活用してください。

津島市の西側(日光川右岸以西)は、全域が浸水の危険性があります。その浸水深は最も大きいところで1.0~2.0m程度と予想されています。



情報の所在

- 気象情報の所在**
気象情報や防災情報のアドレスをパソコンや携帯電話に登録し、いつでも確認できるようにしましょう。
- インターネット**
- 国土交通省 川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>
 - 木曾川上流河川事務所 <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>
 - 木曾川下流河川事務所 <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>
 - 愛知県 川の防災情報 <http://www.kasen-owari.jp>
 - 津島市公式ホームページ <http://www.city.tsushima.lg.jp>

- 携帯電話**
- 木曾三川の水位・雨量情報 <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/mobile/index.html>

- 愛知県 川の防災情報 <http://www.kasen-owari.jp/m/>

資料:国土交通省中部地方整備局
木曾川上流河川事務所
「木曾川水系浸水想定区域図」

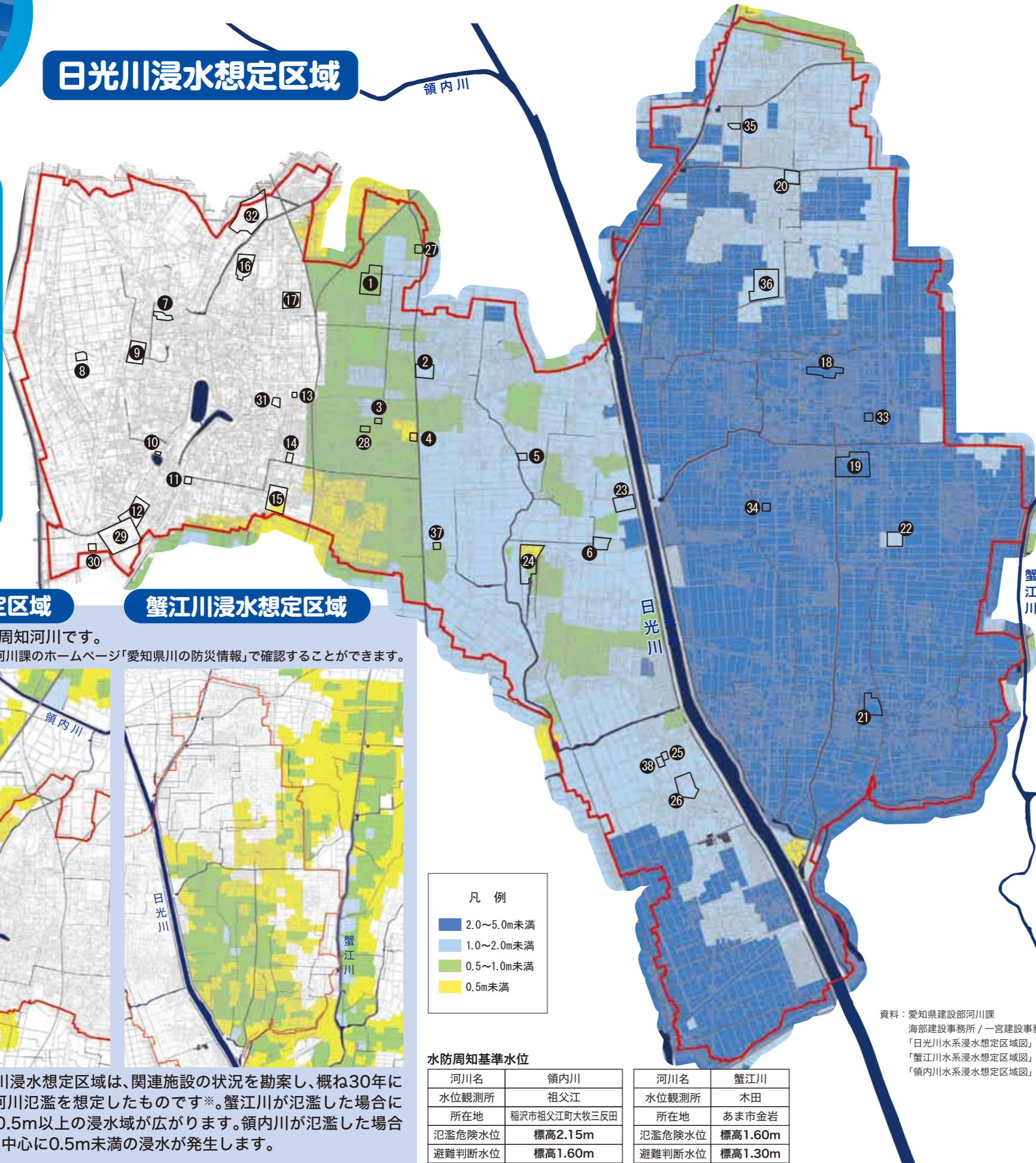
凡例

| |
|-------------|
| 2.0m~5.0m未満 |
| 1.0m~2.0m未満 |
| 0.5m~1.0m未満 |
| 0.5m未満 |

日光川浸水想定区域

日光川浸水想定区域は、関連施設の状況を勘案し、概ね100年に1回程度の降雨による河川氾濫を想定したものです※。日光川左岸以東は全域が浸水し、その浸水深は最も大きいところで2.0m以上となります。日光川右岸側でも名鉄津島線付近まで浸水します。

※流域全体に24時間総雨量342mmの降雨を想定。



凡例

- 2.0~5.0m未満
- 1.0~2.0m未満
- 0.5~1.0m未満
- 0.5m未満

水防周知基準水位

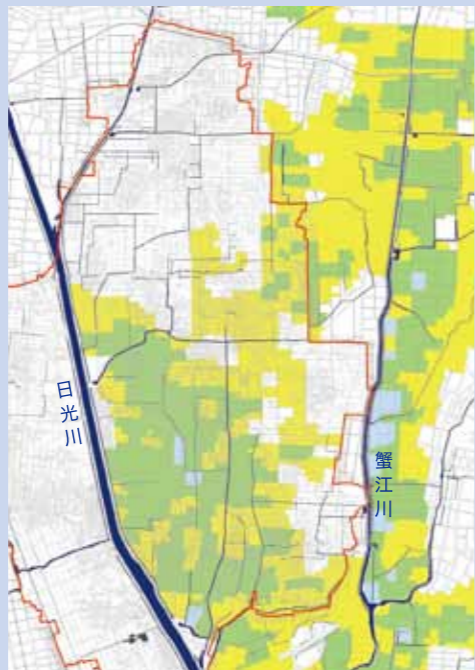
| | | | |
|--------|--------------|--------|---------|
| 河川名 | 領内川 | 河川名 | 蟹江川 |
| 水位観測所 | 祖父江 | 水位観測所 | 木田 |
| 所在地 | 稲沢市祖父江町大牧三反田 | 所在地 | あま市金岩 |
| 氾濫危険水位 | 標高2.15m | 氾濫危険水位 | 標高1.60m |
| 避難判断水位 | 標高1.60m | 避難判断水位 | 標高1.30m |

領内川浸水想定区域

領内川、蟹江川は水位周知河川です。河川の水位情報は、愛知県河川課のホームページ「愛知県川の防災情報」で確認することができます。



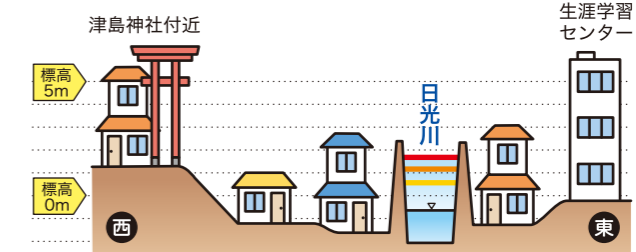
蟹江川浸水想定区域



領内川ならびに蟹江川浸水想定区域は、関連施設の状況を勘案し、概ね30年に1回程度の降雨による河川氾濫を想定したものです※。蟹江川が氾濫した場合には、日光川左岸以東で、0.5m以上の浸水域が広がります。領内川が氾濫した場合には、国道155号以西を中心に0.5m未満の浸水が発生します。

※流域全体に24時間総雨量277mm、ピーク時1時間に80mmの降雨を想定。

日光川の断面と水位



■日光川は洪水予報河川です。日光川の水位情報は、愛知県河川課のホームページ「愛知県川の防災情報」で確認することができます。

| | |
|--------|---------|
| 河川名 | 日光川 |
| 水位観測所 | 古瀬 |
| 所在地 | 愛西市古瀬 |
| 氾濫危険水位 | 標高1.90m |
| 避難判断水位 | 標高1.60m |
| 氾濫注意水位 | 標高1.30m |

避難所

小中学校や公民館などの屋内施設です。

| 一次避難所【施設階数】 | | 所在地 | 電話番号 |
|-------------|-----------------|-------------|---------|
| 1 | 藤浪中学校【3階建】 | 西柳原町4-45 | 26-2961 |
| 2 | 東小学校【4階建】 | 立込町1-17 | 26-2426 |
| 3 | 中央児童館【2階建】 | 橘町5-18 | 26-3540 |
| 4 | 看護専門学校【3階建】 | 橘町6-34 | 26-4101 |
| 5 | 新開保育園【2階建】 | 新開町5-6 | 24-3645 |
| 6 | 児童科学館【2階建】 | 南新開町2-74 | 24-8743 |
| 7 | 総合保健福祉センター【4階建】 | 上之町1-60 | 23-1551 |
| 8 | 西地域防災コミュニティセンター | 下新田町2-241 | 23-6011 |
| 9 | 西小学校【4階建】 | 大和町1-14 | 28-3011 |
| 10 | 老人福祉センター【2階建】 | 宮川町1-43 | 28-7561 |
| 11 | 大崎会館 | 中地町3-29-1 | 23-3495 |
| 12 | 天王中学校【4階】 | 宮川町2-45 | 28-2654 |
| 13 | 南文化センター【3階建】 | 今市場町3-64 | 24-6161 |
| 14 | 共存園保育所【2階建】 | 東洋町2-34 | 26-2468 |
| 15 | 南小学校【3階建】 | 常盤町4-20 | 26-3348 |
| 16 | 北小学校【4階建】 | 松原町37 | 26-2597 |
| 17 | 文化会館【3階建】 | 藤浪町3-89-10 | 24-1122 |
| 18 | 神守小学校【4階建】 | 神守町字中町13 | 28-4034 |
| 19 | 神守中学校【3階建】 | 百島町字観音坊32-1 | 28-4054 |
| 20 | 蛭間小学校【4階建】 | 蛭間町字逆川東848 | 28-4044 |
| 21 | 高台寺小学校【3階建】 | 神尾町字江西61 | 31-1028 |
| 22 | 生涯学習センター【3階建】 | 菟原町字棕木5 | 24-1187 |
| 23 | 錬成館【3階建】 | 中一色町中山26 | 24-8001 |
| 24 | 暁中学校【3階建】 | 唐臼町囲外1 | 31-3911 |
| 25 | 神島田公民館【2階建】 | 中一色町東郷22-1 | 32-1501 |
| 26 | 神島田小学校【3階建】 | 中一色町東郷80 | 31-0771 |

| 二次避難所 | | 所在地 | 電話番号 |
|-----------------------------|--------------------|------------|---------|
| ※一次避難所のみでは対応できない場合などに開設します。 | | | |
| 27 | 藤浪保育園【2階建】 | 寺前町2-71 | 25-4648 |
| 28 | 清林館高等学校(橋校舎)【3階建】 | 橘町5-26 | 26-4000 |
| 29 | 津島高等学校 | 宮川町3-80 | 28-4158 |
| 30 | 三和第一保育園【2階建】 | 大縄町9-43 | 28-7576 |
| 31 | 清林館高等学校(本町校舎)【5階建】 | 本町5-2 | 28-3010 |
| 32 | 津島北高等学校 | 又吉町4-1 | 28-3414 |
| 33 | 神守保育園【2階建】 | 神守町字古道8 | 24-0510 |
| 34 | 百島幼稚園【2階建】 | 百島町字牛屋41 | 25-4046 |
| 35 | 昭和幼稚園【2階建】 | 葉苅町字稲葉33-2 | 28-4060 |
| 36 | 津島高等学校 | 蛭間町字弁日1 | 24-6001 |
| 37 | 東愛宕保育園 | 東愛宕町2-83 | 25-1017 |
| 38 | 神島田保育園【2階建】 | 中一色町東郷4 | 31-0672 |

資料：愛知県建設部河川課
海部建設事務所 / 一宮建設事務所
「日光川水系浸水想定区域図」
「蟹江川水系浸水想定区域図」
「領内川水系浸水想定区域図」

《地区別》東小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

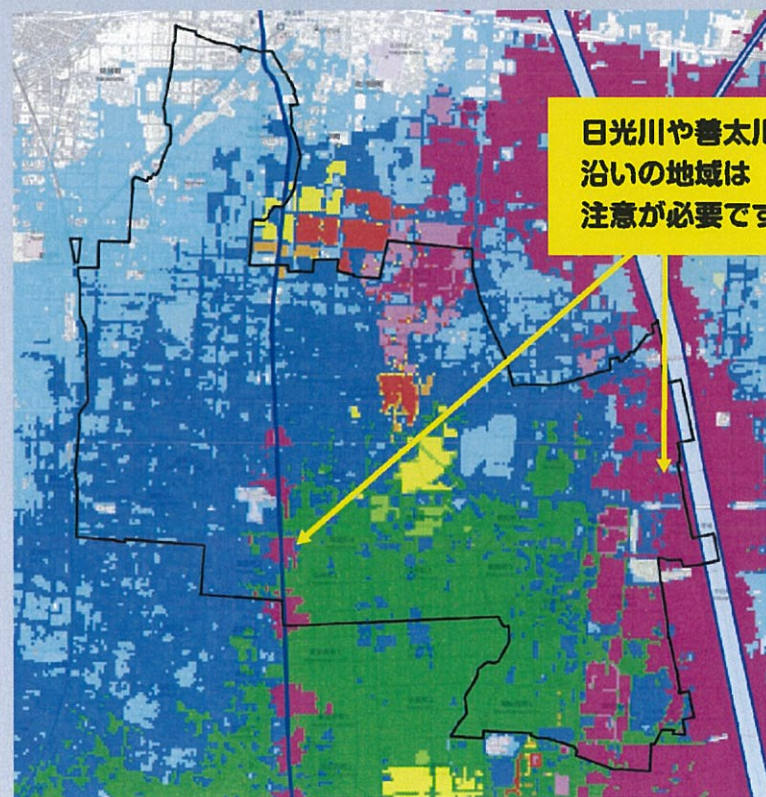
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

〈理論上最大想定モデル〉

| | |
|-----------------|--------|
| 〔震度〕 | 6弱～6強 |
| 〔液状化の危険性〕 | 極めて高い |
| 〔浸水想定〕 | 右図のとおり |
| 〔津波浸水深30cm到達時間〕 | 下図のとおり |

津波浸水深30cmに達する時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。校区の南側はおおむね6時間程度、北側は8時間程度と予想されています。日光川や善太川沿いでは揺れにより堤防が沈下すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

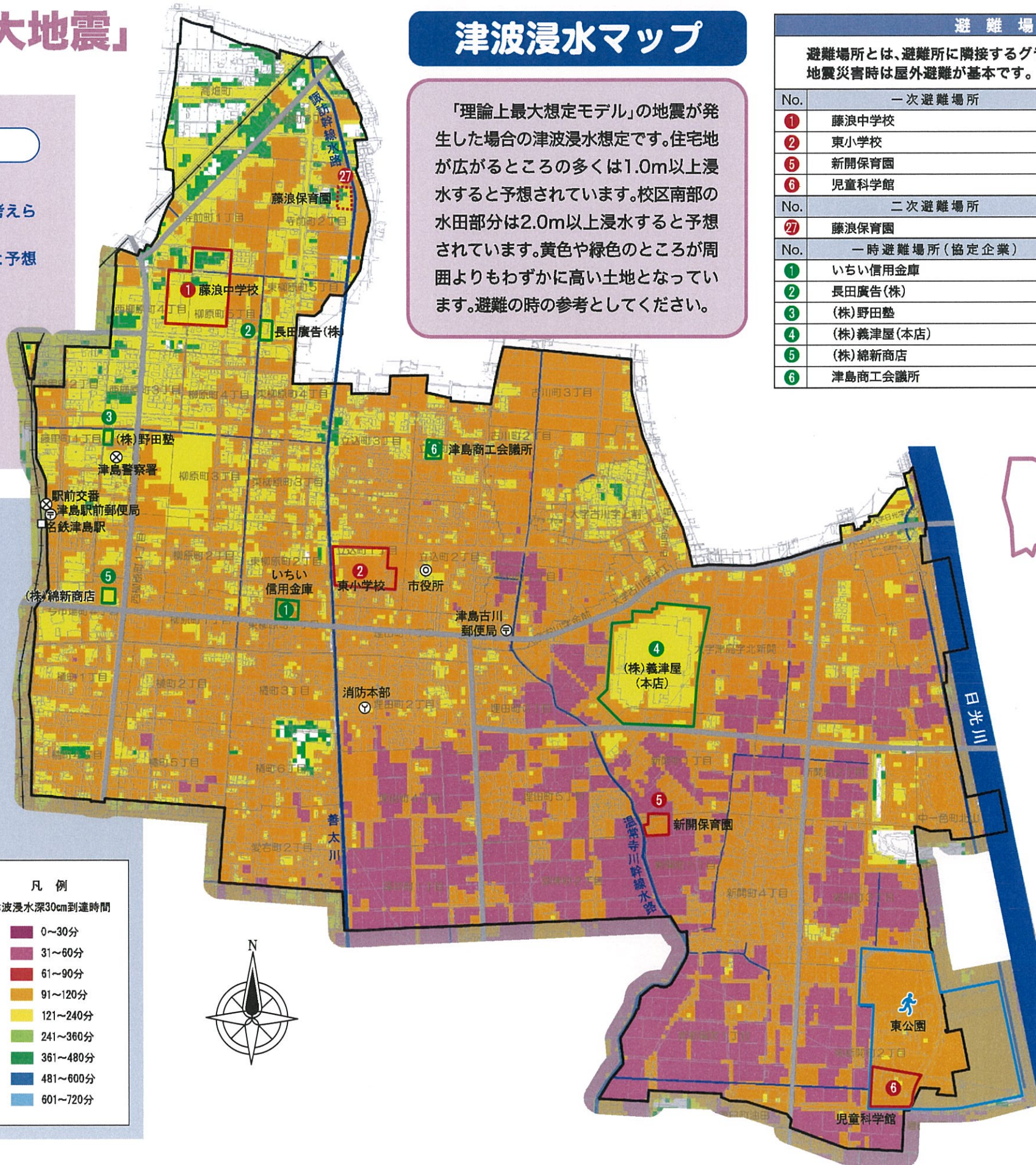


凡例
津波浸水深30cm到達時間

| |
|----------|
| 0～30分 |
| 31～60分 |
| 61～90分 |
| 91～120分 |
| 121～240分 |
| 241～360分 |
| 361～480分 |
| 481～600分 |
| 601～720分 |

津波浸水マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる多くのところは1.0m以上浸水すると予想されています。校区南部の水田部分は2.0m以上浸水すると予想されています。黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。



避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
|-----|--------------|------------|
| 1 | 藤浪中学校 | 西柳原町4-45 |
| 2 | 東小学校 | 立込町1-17 |
| 5 | 新開保育園 | 新開町5-6 |
| 6 | 児童科学館 | 南新開町2-74 |
| No. | 二次避難場所 | 所在地 |
| 27 | 藤浪保育園 | 寺前町2-71 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 1 | いちい信用金庫 | 東柳原町1-44-2 |
| 2 | 長田廣告(株) | 東柳原町5-5-1 |
| 3 | (株)野田塾 | 西柳原町3-1 |
| 4 | (株)義津屋(本店) | 津島字北新開351 |
| 5 | (株)綿新商店 | 今市場町4-14 |
| 6 | 津島商工会議所 | 立込町4-144 |

津島市

東小学校区

凡例

- ◎ 市役所・支所
 - ⊗ 警察署・交番
 - ⊕ 消防署
 - ⓧ 郵便局
 - 一次避難場所
 - 二次避難場所
 - 広域避難場所
 - 一時避難場所(協定企業)
- 津波浸水深
- 2.0～5.0m未満
 - 1.0～2.0m未満
 - 0.3～1.0m未満
 - 0.3m未満

《地区別》東小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。(伊勢湾台風の際に、善太川が逆流したとの証言があります。)

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には、1晩かけて水位が上昇し、校区全域が浸水しました。
- 東校区はかつて池や水田であったところが多く、今でも大雨で道路冠水している箇所が多数あります。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね0.5m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 大半の住宅地は0.5m以上、一部では1.0m以上浸水と予想されています。

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



| 避難所 | | |
|---|--------------------|------------|
| 避難所は東小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。 | | |
| No. | 一次避難所 | 所在地 |
| ① | 藤浪中学校【3階建】 | 西柳原町4-45 |
| ② | 東小学校【4階建】(先行開設避難所) | 立込町1-17 |
| ③ | 中央児童館【2階建】 | 橋町5-18 |
| ④ | 看護専門学校【3階建】 | 橋町6-34 |
| ⑤ | 新開保育園【2階建】 | 新開町5-6 |
| ⑥ | 児童科学館【2階建】 | 南新開町2-74 |
| No. | 二次避難所 | 所在地 |
| ②7 | 藤浪保育園【2階建】 | 寺前町2-71 |
| ②8 | 清林館高等学校(橋校舎)【3階建】 | 橋町5-26 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| ① | いちい信用金庫 | 東柳原町1-44-2 |
| ② | 長田廣告(株) | 東柳原町5-5-1 |
| ③ | (株)野田塾 | 西柳原町3-1 |
| ④ | (株)義津屋(本店) | 津島字北新開351 |
| ⑤ | (株)綿新商店 | 今市場町4-14 |
| ⑥ | 津島商工会議所 | 立込町1-144 |

《地区別》西小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ

南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。戦前からの古い木造家屋が密集する地域では、被害が集中するおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル〉

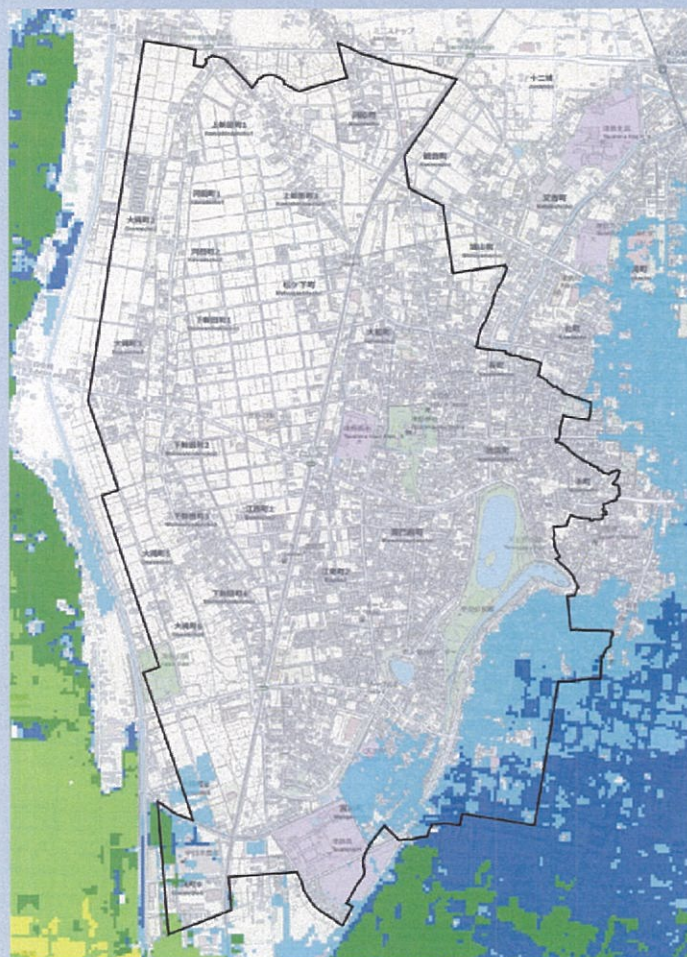
| | |
|-----------------|--------|
| 〔震度〕 | 6弱～6強 |
| 〔液状化の危険性〕 | 極めて高い |
| 〔浸水想定〕 | 右図のとおり |
| 〔津波浸水深30cm到達時間〕 | 下図のとおり |

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。市内の他の校区と異なり、西校区では津波による浸水区域の広がりには校区南部の一部に限られています。

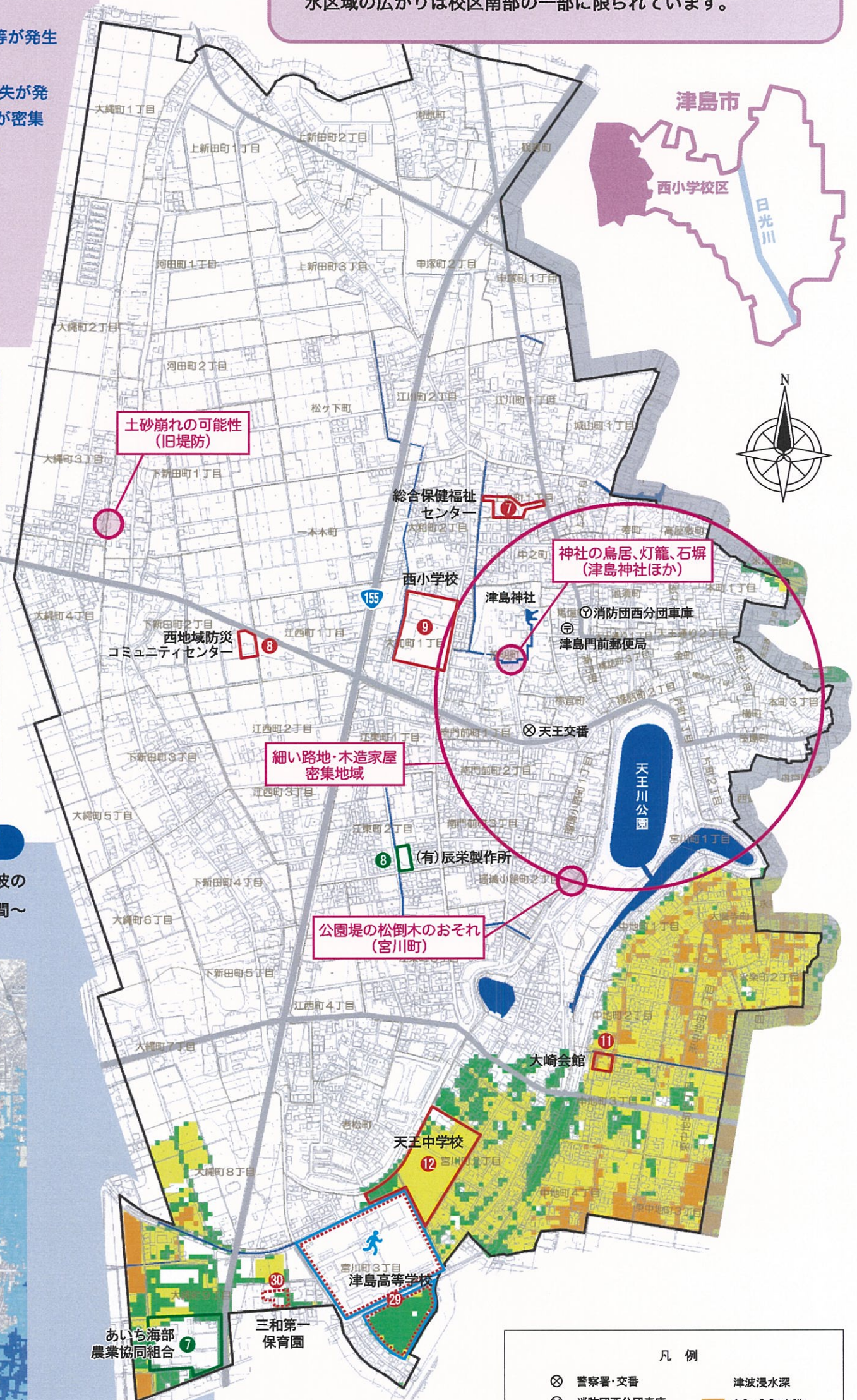
| 避難場所 | | |
|---|-----------------|-----------|
| 避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。 | | |
| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
| 7 | 総合保健福祉センター | 上之町1-60 |
| 8 | 西地域防災コミュニティセンター | 下新田町2-241 |
| 9 | 西小学校 | 大和町1-14 |
| 11 | 大崎会館 | 中地町3-29-1 |
| 12 | 天王中学校 | 宮川町2-45 |
| No. | 二次避難場所 | 所在地 |
| 29 | 津島高等学校 | 宮川町3-80 |
| 30 | 三和第一保育園 | 大縄町9-43 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 7 | あいち海部農業協同組合 | 大縄町9-63 |
| 8 | (有)辰栄製作所 | 江東町2-77 |

津波浸水深30cmに達する時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。津波浸水深30cmに達する時間は8時間～12時間程度と予想されています。



| 凡例 | |
|---------------|----------|
| 津波浸水深30cm到達時間 | |
| 121～240分 | 121～240分 |
| 241～360分 | 241～360分 |
| 361～480分 | 361～480分 |
| 481～600分 | 481～600分 |
| 601～720分 | 601～720分 |



| 凡例 | |
|----------------|------------|
| ⊗ 警察署・交番 | 津波浸水深 |
| ⊙ 消防団西分団車庫 | 1.0～2.0m未満 |
| Ⓧ 郵便局 | 0.3～1.0m未満 |
| Ⓜ 広域避難場所 | 0.3m未満 |
| □ 一次避難場所 | |
| ⋯ 二次避難場所 | |
| □ 一時避難場所(協定企業) | |

《地区別》西小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

風水害避難マップ

注意事項

- 浸水が始まってからの避難は非常に危険です。浸水する前の「**早め早めの避難**」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 津島神社の周辺地は比較的土が高いところですが、旧市街地の中でも、かつて川や池であったところがあり、浸水しやすい区域があります。
- 池須町付近や江東町～老松町付近では、豪雨による浸水被害を経験しています。
- 校区西部の下新田町から河田町を南北に縦貫する道路(旧木曾川堤防跡)は標高が高く、最高地で3m(下新田町1丁目)あります。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね0.5m以上、ところによっては1.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- おおむね0.5m以上の浸水と予想されています。

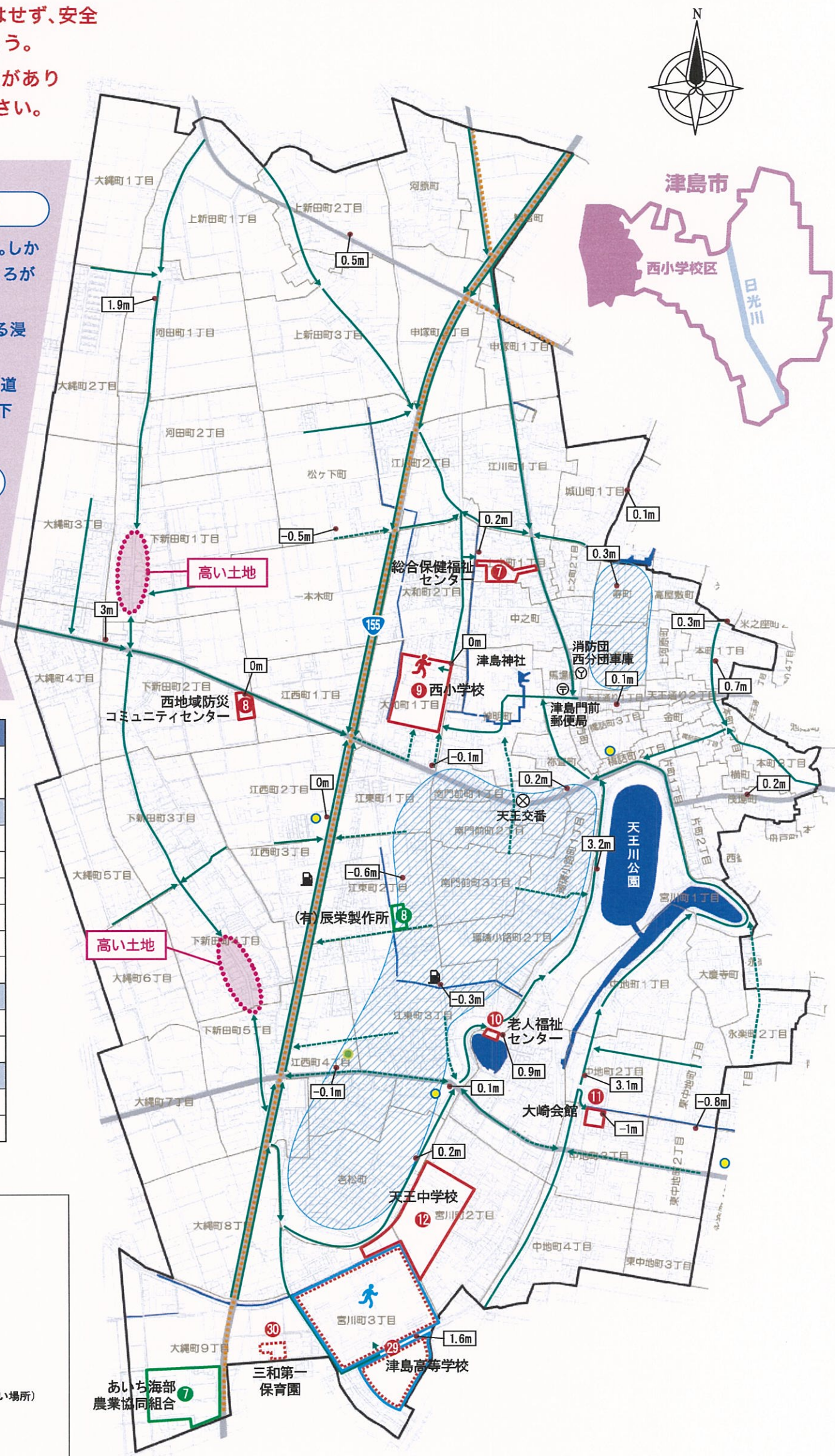
避難所

避難所は西小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。

| No. | 一次避難所 | 所在地 |
|-----|--------------------|-----------|
| 7 | 総合保健福祉センター【4階建】 | 上之町1-60 |
| 8 | 西地域防災コミュニティセンター | 下新田町2-241 |
| 9 | 西小学校【4階建】(先行開設避難所) | 大和町1-14 |
| 10 | 老人福祉センター【2階建】 | 宮川町1-43 |
| 11 | 大崎会館 | 中地町3-29-1 |
| 12 | 天王中学校【4階建】 | 宮川町2-45 |
| No. | 二次避難所 | 所在地 |
| 29 | 津島高等学校 | 宮川町3-80 |
| 30 | 三和第一保育園【2階建】 | 大縄町9-43 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 7 | あいち海部農業協同組合 | 大縄町9-63 |
| 8 | (有)辰栄製作所 | 江東町2-77 |

凡例

- ⊗ 警察署・交番
- ⊙ 消防団西分団車庫
- 〒 郵便局
- コンビニエンスストア
- 生鮮食料品店
- 🛒 ガソリンスタンド
- 🚚 緊急輸送道路
- 標高表示電柱
- 🏠 先行開設避難所
- 🏠 広域避難場所
- 🏠 一次避難所
- 🏠 二次避難所
- 🏠 一時避難場所(協定企業)
- 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
- ➡ 避難路
- ➡ 海拔0mより低い避難路



《地区別》南小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

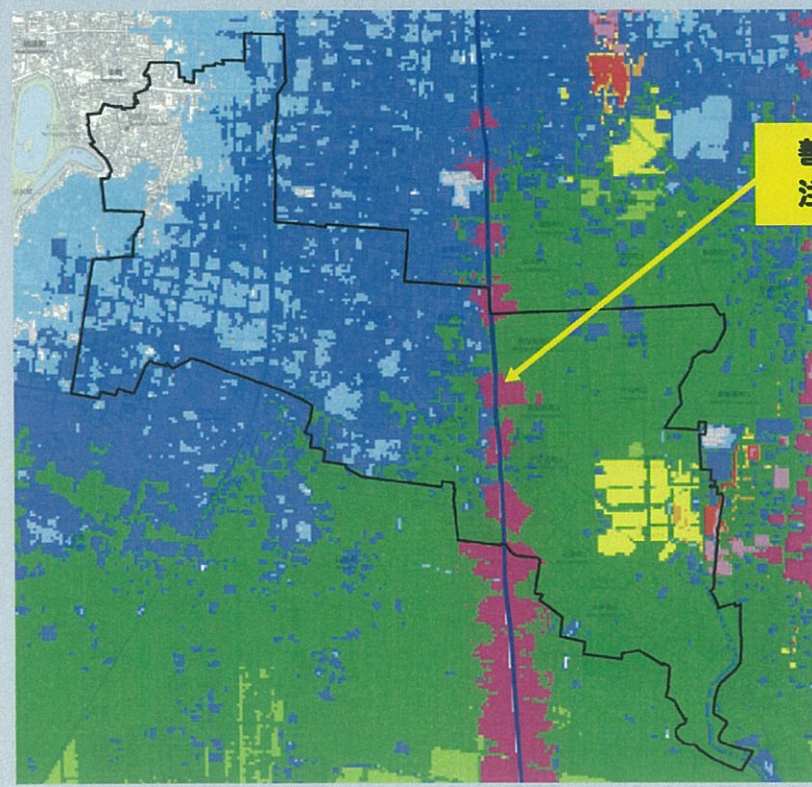
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。戦前からの古い木造家屋が密集する地域では、被害が集中するおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル〉

| | |
|-----------------|--------|
| 〔震度〕 | 6弱～6強 |
| 〔液状化の危険性〕 | 極めて高い |
| 〔浸水想定〕 | 右図のとおり |
| 〔津波浸水深30cm到達時間〕 | 下図のとおり |

津波浸水深30cmに達する時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。校区の東側はおおむね6時間程度、西側は8時間程度と予想されています。善太川沿いでは揺れにより堤防が沈下し破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

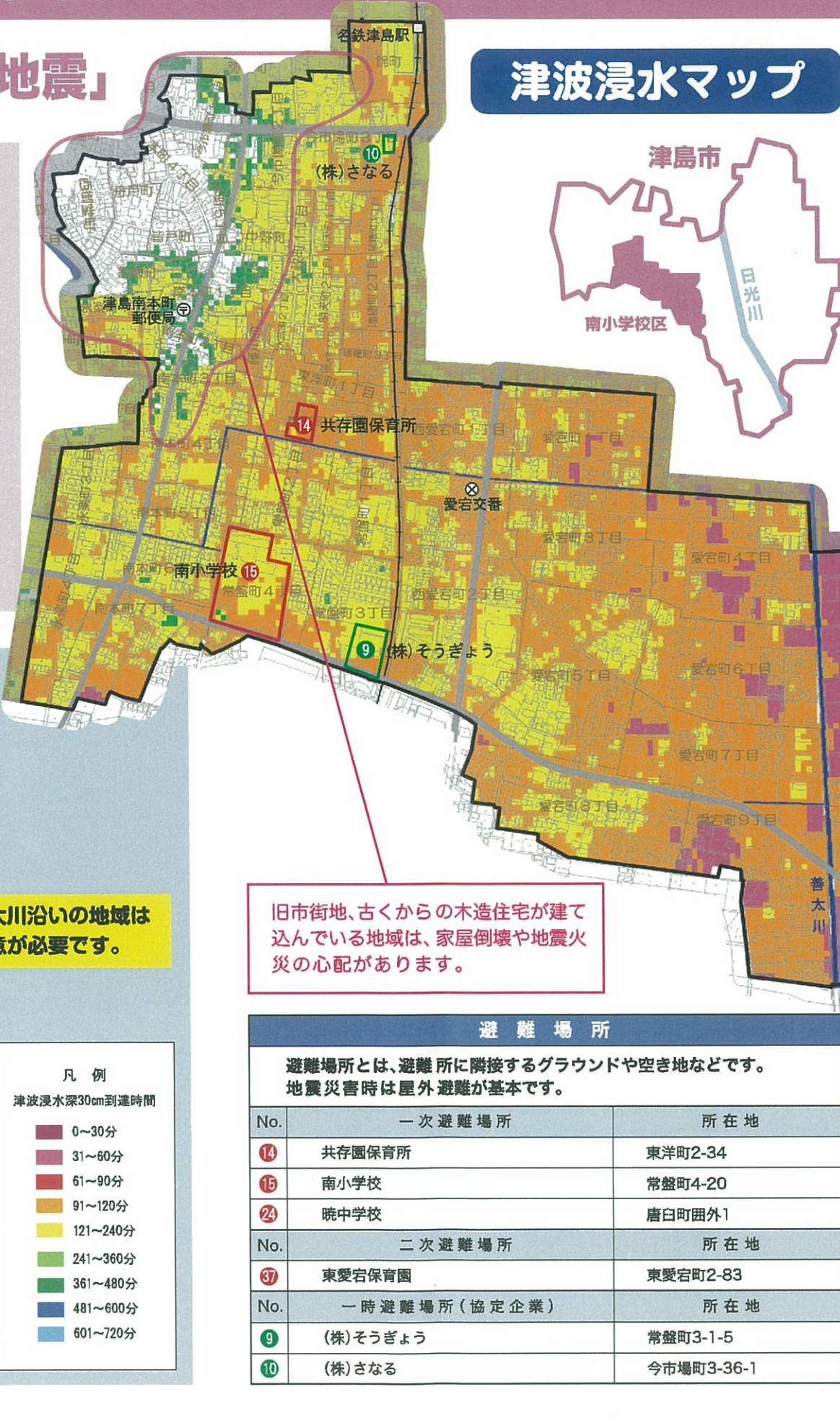


善太川沿いの地域は注意が必要です。

凡例
津波浸水深30cm到達時間

| |
|----------|
| 0～30分 |
| 31～60分 |
| 61～90分 |
| 91～120分 |
| 121～240分 |
| 241～360分 |
| 361～480分 |
| 481～600分 |
| 601～720分 |

津波浸水マップ



「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。校区の大半が0.3m以上ないし1.0m以上の浸水深と予想されています。校区東部の水田部分は2.0m以上と予想されています。

北西部の本町(4丁目・5丁目)、西御堂町、舟戸町、皆戸町付近は津波では浸水しないと予想されています。黄色や緑色、白色のところは周囲よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。

旧市街地、古くからの木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。

| 避難場所 | | |
|---|--------------|------------|
| 避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。 | | |
| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
| 14 | 共存園保育所 | 東洋町2-34 |
| 15 | 南小学校 | 常盤町4-20 |
| 24 | 暁中学校 | 唐臼町囲外1 |
| No. | 二次避難場所 | 所在地 |
| 37 | 東愛宕保育園 | 東愛宕町2-83 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 9 | (株)そうぎょう | 常盤町3-1-5 |
| 10 | (株)さなる | 今市場町3-36-1 |

凡例

- ⊗ 警察署・交番
- Ⓜ 郵便局
- 一次避難場所
- 二次避難場所
- 一時避難場所(協定企業)

津波浸水深

- 2.0～5.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 0.3～1.0m未満
- 0.3m未満

《地区別》南小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。(伊勢湾台風の時に善太川が逆流したとの証言があります。)

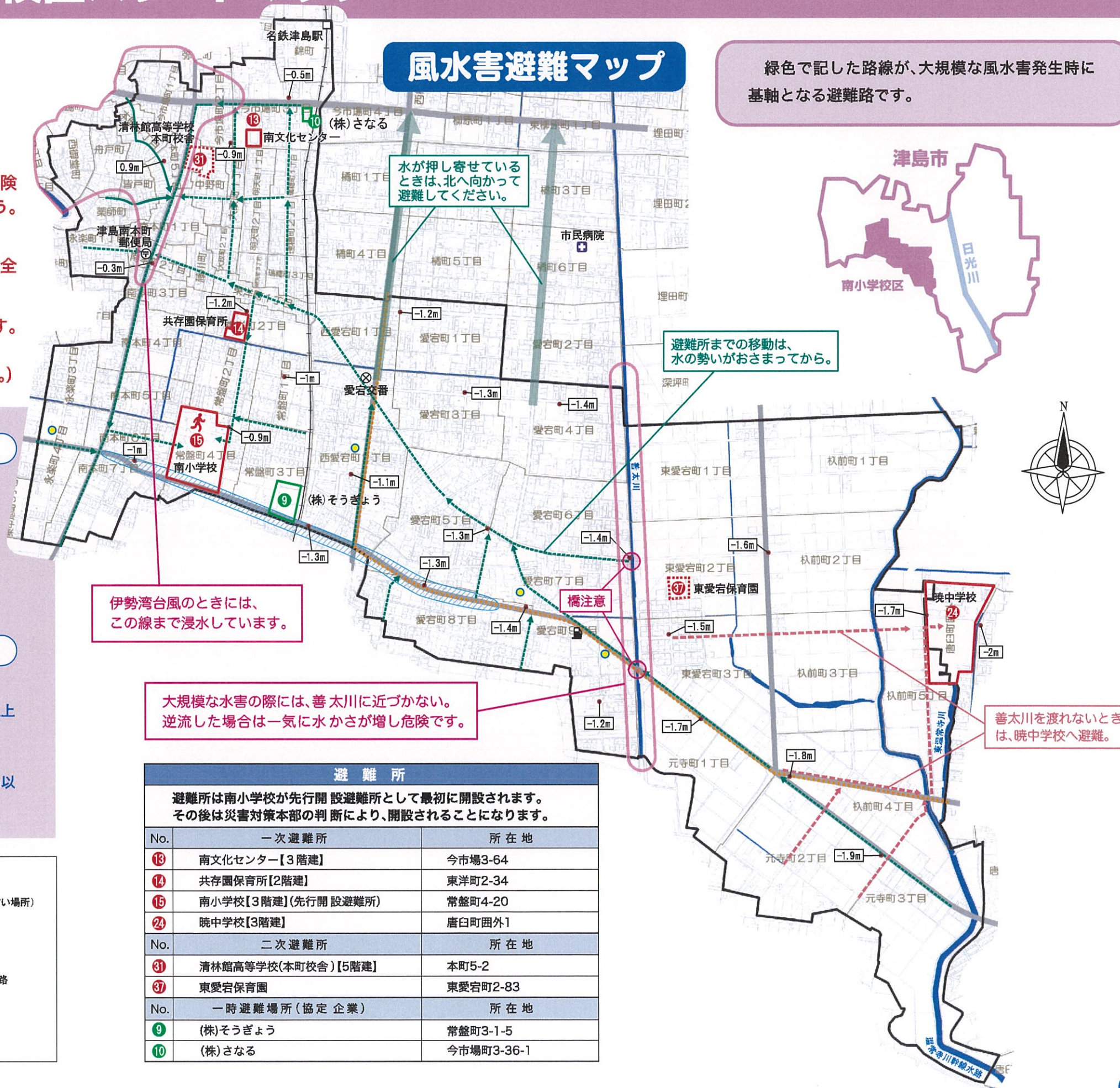
過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959)9月の伊勢湾台風の時には、津島駅西の今市場町付近でもひざ下程度の浸水がありました。南から浸水し約2ヶ月水が引きませんでした。
- 南小学校の南側道路は水はげが悪く、しばしば浸水しています。平成12年(2000)9月の東海豪雨の際にも50cmほどの浸水を経験しています。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)……9頁参照。
- 住宅地については、おおむね0.5m以上、ところによっては1.0m以上の浸水深が予想されています。
- (日光川の氾濫)……10頁参照。
- 大半の住宅地は0.5m未満と予想されていますが、一部では0.5m以上と予想されています。

風水害避難マップ



伊勢湾台風のときには、この線まで浸水しています。

大規模な水害の際には、善太川に近づかない。逆流した場合は一気に水かさが増し危険です。

善太川を渡れないときは、暁中学校へ避難。

| 避難所 | | |
|---|--------------------|------------|
| 避難所は南小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。 | | |
| No. | 一次避難所 | 所在地 |
| 13 | 南文化センター【3階建】 | 今市場3-64 |
| 14 | 共存園保育所【2階建】 | 東洋町2-34 |
| 15 | 南小学校【3階建】(先行開設避難所) | 常盤町4-20 |
| 24 | 暁中学校【3階建】 | 唐白町園外1 |
| No. | 二次避難所 | 所在地 |
| 31 | 清林館高等学校(本町校舎)【5階建】 | 本町5-2 |
| 37 | 東愛宕保育園 | 東愛宕町2-83 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 9 | (株)そうぎょう | 常盤町3-1-5 |
| 10 | (株)さなる | 今市場町3-36-1 |

《地区別》北小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。小学校よりも東側の区域では0.3m以上の浸水が発生すると予想されています。

南海トラフ巨大地震による被災予想

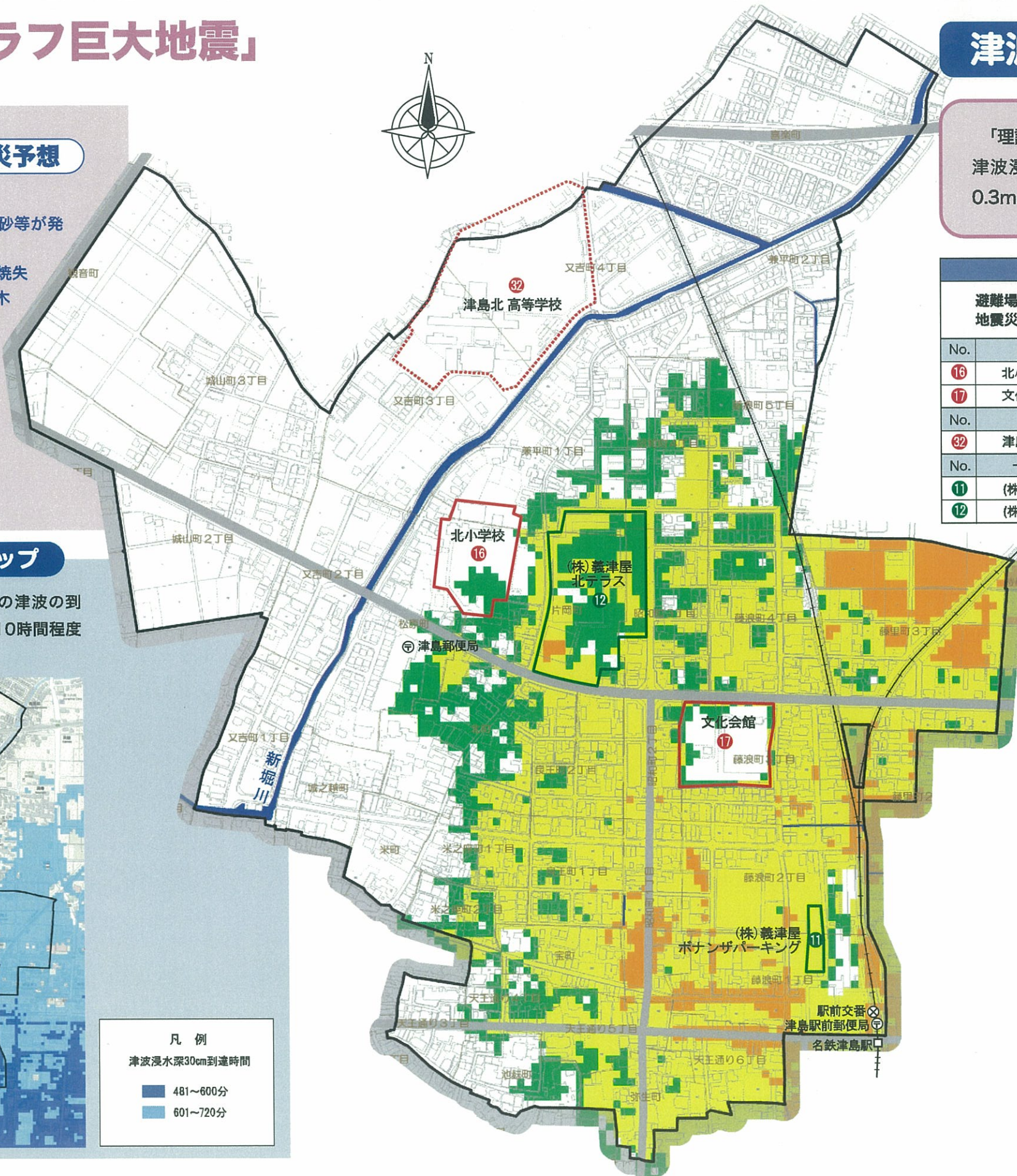
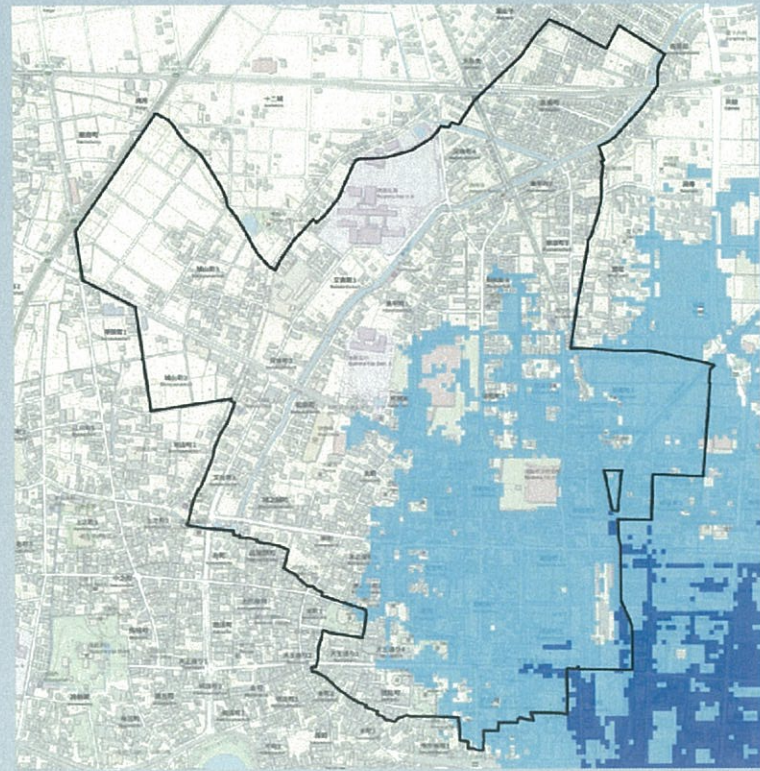
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。戦前からの古い木造家屋が密集する地域では、被害が集中するおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル〉

| | |
|-----------------|--------|
| [震度] | 6弱～6強 |
| [液状化の危険性] | 極めて高い |
| [浸水想定] | 右図のとおり |
| [津波浸水深30cm到達時間] | 下図のとおり |

津波浸水深30cmに達する時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。北校区ではもっとも早いところで8～10時間程度と予想されています。



| 避難場所 | | |
|---|-----------------|------------|
| 避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。 | | |
| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
| 16 | 北小学校 | 松原町37 |
| 17 | 文化会館 | 藤浪町3-89-10 |
| No. | 二次避難場所 | 所在地 |
| 32 | 津島北高等学校 | 又吉町4-1 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 11 | (株)義津屋ポナンザパーキング | 藤浪町1-51 |
| 12 | (株)義津屋北テラス | 片岡町60 |



凡例

| | |
|----------------|------------|
| ⊗ 警察署・交番 | 津波浸水深 |
| ⊕ 郵便局 | 1.0～2.0m未満 |
| □ 一次避難場所 | 0.3～1.0m未満 |
| ⋯ 二次避難場所 | 0.3m未満 |
| □ 一時避難場所(協定企業) | |

《地区別》北小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

風水害避難マップ

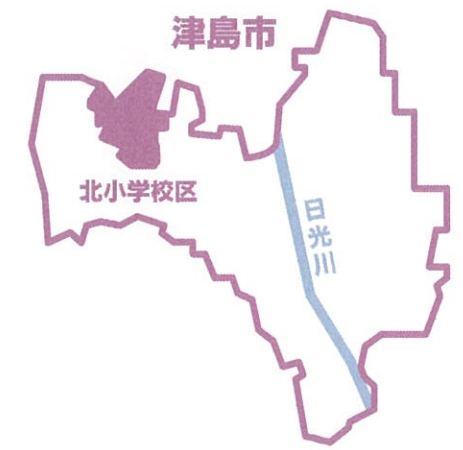
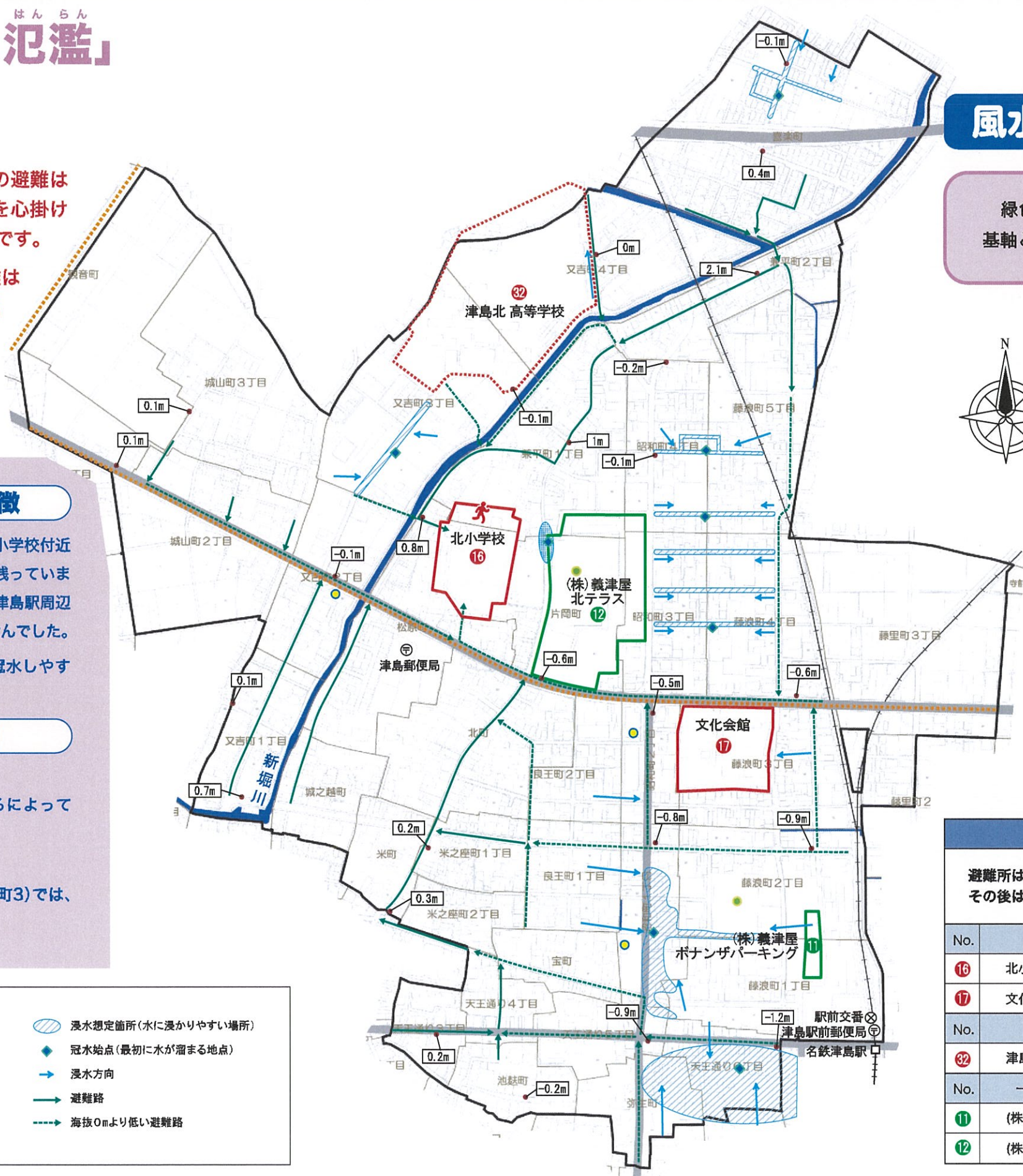
緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959)9月の伊勢湾台風の時には、北小学校付近の松原町、兼平町付近まで浸水したという記録が残っています。新堀川北側の喜楽町も浸水しています。また、津島駅周辺では床上50cmまで浸水し、約1ヶ月水が引きませんでした。
- 喜楽町、昭和町、藤浪町、良王町、弥生町などは冠水しやすい場所です。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね0.5m以上、ところによっては1.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 名鉄尾西線以东の区域(兼平町2、藤浪町5、藤里町3)では、0.5m以上の浸水が予想されています。



| 凡例 | | |
|--------------|--------------|--------------------|
| ⊗ 警察署・交番 | 先開避難所 | 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所) |
| Ⓜ 郵便局 | 一次避難所 | 冠水始点(最初に水が溜まる地点) |
| ● コンビニエンスストア | 二次避難所 | → 浸水方向 |
| ● 生鮮食料品店 | 一時避難場所(協定企業) | → 避難路 |
| ●●● 緊急輸送道路 | | → 海拔0mより低い避難路 |
| ● 標高表示電柱 | | |

| 避難所 | | |
|---|------------------|------------|
| 避難所は北小学校が先開避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。 | | |
| No. | 一次避難所 | 所在地 |
| 16 | 北小学校【4階建】(先開避難所) | 松原町37 |
| 17 | 文化会館【3階建】 | 藤浪町3-89-10 |
| No. | 二次避難所 | 所在地 |
| 32 | 津島北高等学校 | 又吉町4-1 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 11 | (株)義津屋ポナンザパーキング | 藤浪町1-51 |
| 12 | (株)義津屋北テラス | 片岡町60 |

《地区別》神守小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

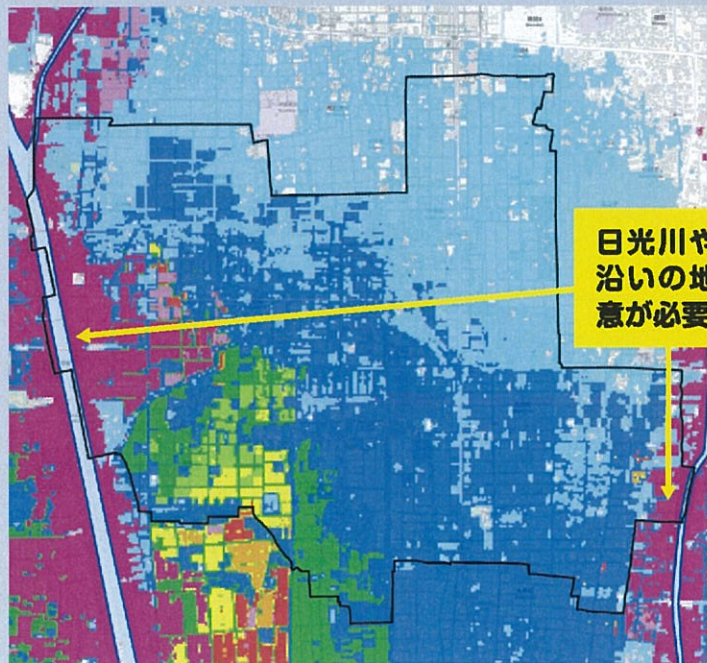
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

〈理論上最大想定モデル〉

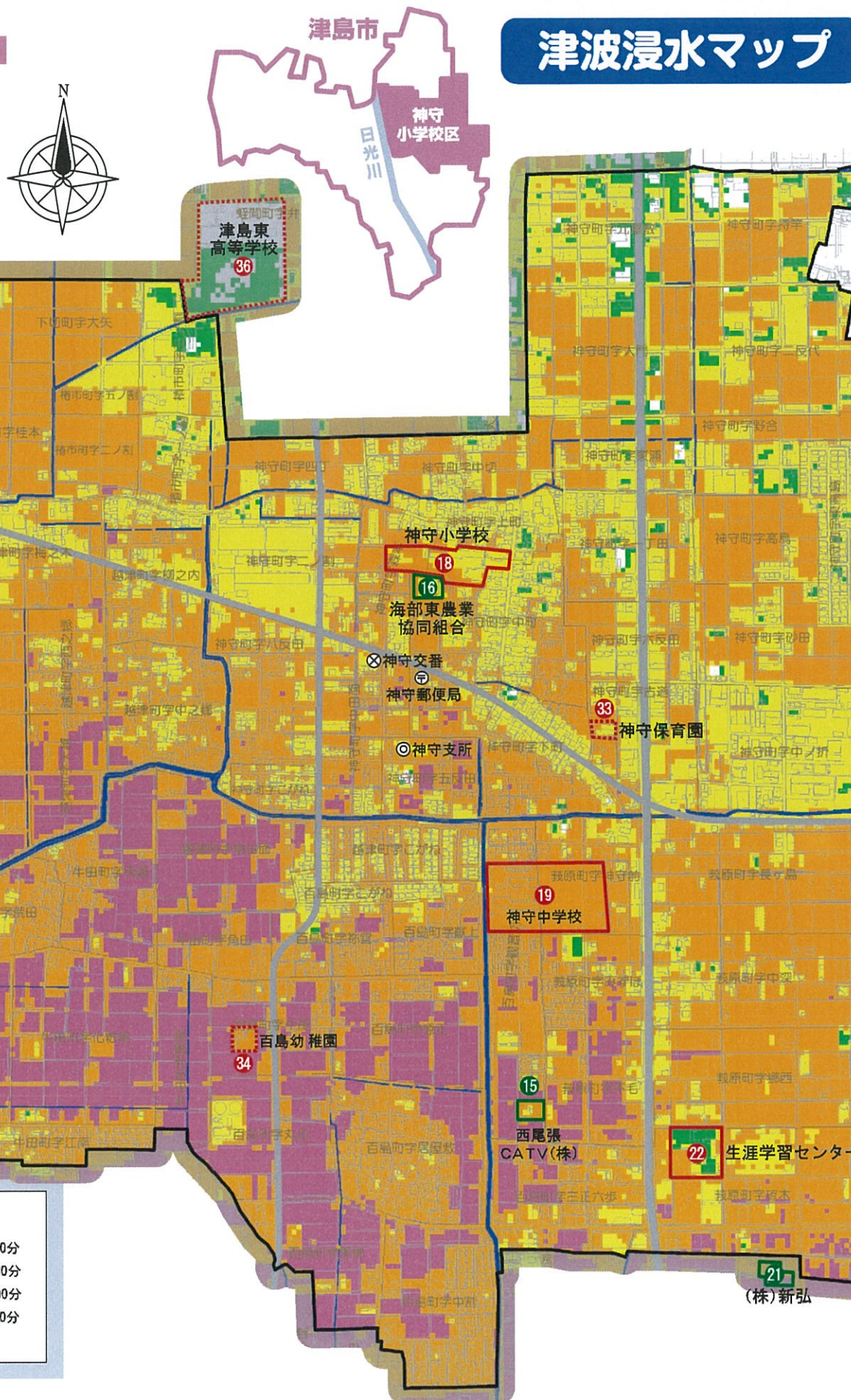
| | |
|-----------------|--------|
| 〔震度〕 | 6弱～6強 |
| 〔液状化の危険性〕 | 極めて高い |
| 〔浸水想定〕 | 右図のとおり |
| 〔津波浸水深30cm到達時間〕 | 下図のとおり |

津波浸水深30cmに達する時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。校区の大半は8時間程度、北側は10時間程度と予想されています。日光川や蟹江川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。



| | |
|----------|----------|
| 0～30分 | 241～360分 |
| 31～60分 | 361～480分 |
| 61～90分 | 481～600分 |
| 91～120分 | 601～720分 |
| 121～240分 | |



津波浸水マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる多くの多くは1.0m以上浸水すると予想されています。校区南部の水田部分は2.0m以上浸水すると予想されています。黄色や緑色のところが周田よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。

避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
|-----|--------------|-------------|
| 18 | 神守小学校 | 神守町字中町13 |
| 19 | 神守中学校 | 百島町字観音坊32-1 |
| 22 | 生涯学習センター | 我原町字椋木5 |
| No. | 二次避難場所 | 所在地 |
| 33 | 神守保育園 | 神守町字古道8 |
| 34 | 百島幼稚園 | 百島町字牛屋41 |
| 36 | 津島東高等学校 | 蛭間町字井日1 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 13 | ナビシティ津島 | 宇治町字小切40-2 |
| 14 | (株)TDEC | 越津町字新田30-1 |
| 15 | 西尾張CATV(株) | 百島町字観音坊83 |
| 16 | 海部東農業協同組合 | 神守町字中町15 |
| 21 | (株)新弘 | 大坪町字小割4-1 |

| ◎ | 市役所・支所 |
|-------|--------------|
| ⊗ | 警察署・交番 |
| Ⓜ | 郵便局 |
| □ | 一次避難場所 |
| □ | 二次避難場所 |
| □ | 一時避難場所(協定企業) |
| 津波浸水深 | |
| ■ | 2.0～5.0m未満 |
| ■ | 1.0～2.0m未満 |
| ■ | 0.3～1.0m未満 |
| ■ | 0.3m未満 |

《地区別》神守小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時
には、南部幹流水路のところまで浸水し、一週間ほど水が引きませんでした。
- 昭和51年(1976年)9月には、目比川が決壊し、下切町の一帯がひざまで浸水しました。

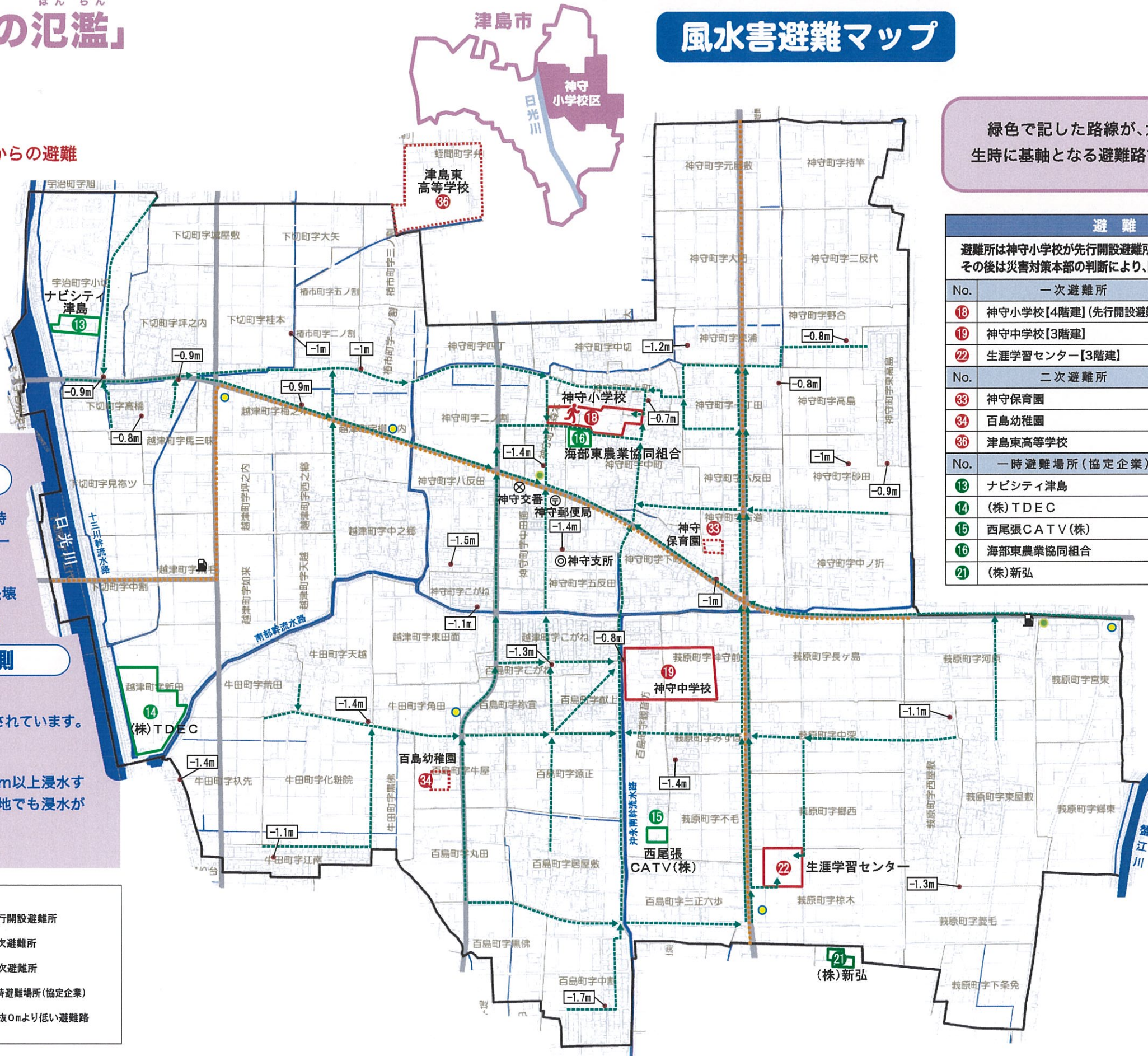
河川氾濫による被害予測

- (日光川の氾濫).....10頁参照。
- 住宅地については、2.0m以上の浸水が予想されています。
- (蟹江川の氾濫).....10頁参照。
- 日光川沿いや校区南部の低い土地では0.5m以上浸水すると予想されています。神守町付近の住宅地でも浸水が発生すると予想されています。

| 凡例 | | |
|----------|--------------|----------------|
| ◎ 市役所・支所 | ● コンビニエンスストア | ☒ 先行開設避難所 |
| ⊗ 警察署・交番 | ● 生鮮食料品店 | □ 一次避難所 |
| ⊕ 郵便局 | 🛢️ ガソリンスタンド | □ 二次避難所 |
| ● 緊急輸送道路 | ● 標高表示電柱 | □ 一時避難場所(協定企業) |
| ● 緊急輸送道路 | | → 海拔0mより低い避難路 |

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



| 避難所 | | |
|--|---------------------|-------------|
| 避難所は神守小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。 | | |
| No. | 一次避難所 | 所在地 |
| 18 | 神守小学校【4階建】(先行開設避難所) | 神守町字中町13 |
| 19 | 神守中学校【3階建】 | 百島町字観音坊32-1 |
| 22 | 生涯学習センター【3階建】 | 萩原町字椋木5 |
| No. | 二次避難所 | 所在地 |
| 33 | 神守保育園 | 神守町字古道8 |
| 34 | 百島幼稚園 | 百島町字牛屋41 |
| 36 | 津島東高等学校 | 蛭間町字井日1 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 13 | ナビシティ津島 | 宇治町字小切40-2 |
| 14 | (株)TDEC | 越津町字新田30-1 |
| 15 | 西尾張CATV(株) | 百島町字観音坊83 |
| 16 | 海部東農業協同組合 | 神守町字中町15 |
| 21 | (株)新弘 | 大坪町字小割4-1 |



《地区別》蛭間小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ

南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

〈理論上最大想定モデル〉

| | |
|-----------------|--------|
| [震度] | 6弱～6強 |
| [液状化の危険性] | 極めて高い |
| [浸水想定] | 右図のとおり |
| [津波浸水深30cm到達時間] | 下図のとおり |

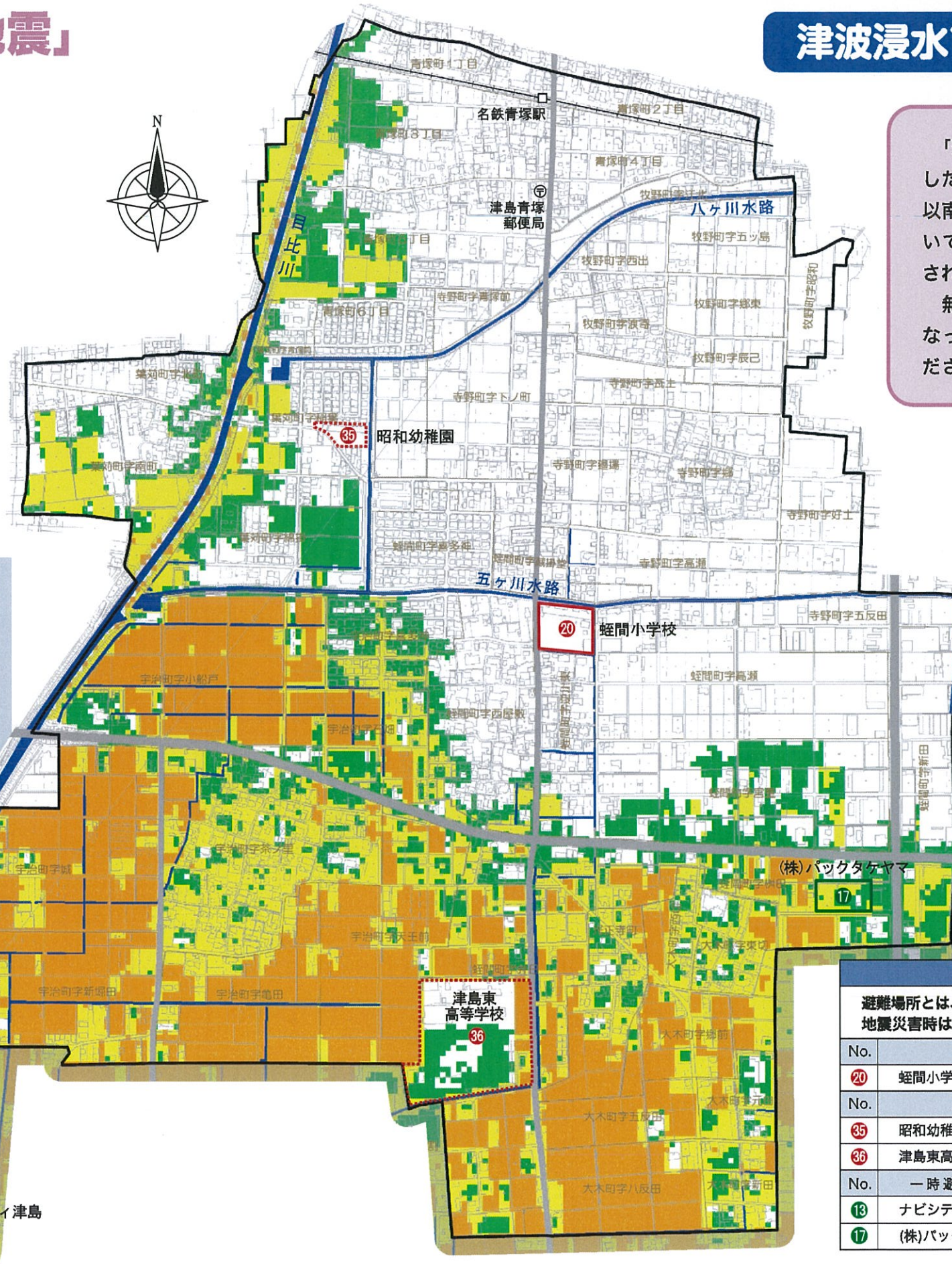
津波浸水深30cmに達する時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。校区の南側はおおむね10時間程度と予想されています。目比川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があります、注意が必要です。

凡例
津波浸水深30cm到達時間

| | |
|----------|----------|
| 0～30分 | 241～360分 |
| 31～60分 | 361～480分 |
| 61～90分 | 481～600分 |
| 91～120分 | 601～720分 |
| 121～240分 | |

目比川沿いの地域は注意が必要です。



「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。五ヶ川水路以南の住宅地ならびに葉苅町の目比川沿いで0.3m以上の浸水が発生すると予想されています。
無色のところが周囲よりも高い土地となっています。避難の時の参考としてください。



凡例

| | |
|----------------|------------|
| Ⓧ 郵便局 | 津波浸水深 |
| □ 一次避難場所 | 1.0～2.0m未満 |
| □ 二次避難場所 | 0.3～1.0m未満 |
| □ 一時避難場所(協定企業) | 0.3m未満 |

| 避難場所 | | |
|---|--------------|-------------|
| 避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。 | | |
| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
| 20 | 蛭間小学校 | 蛭間町字逆川東848 |
| No. | 二次避難場所 | 所在地 |
| 35 | 昭和幼稚園 | 葉苅町字稲葉33-2 |
| 36 | 津島東高等学校 | 蛭間町字弁井1 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 13 | ナビシティ津島 | 宇治町字小切40-2 |
| 17 | (株)バックタケヤマ | 蛭間町字樹田322-1 |

《地区別》蛭間小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 浸水が始まってからの避難は非常に危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

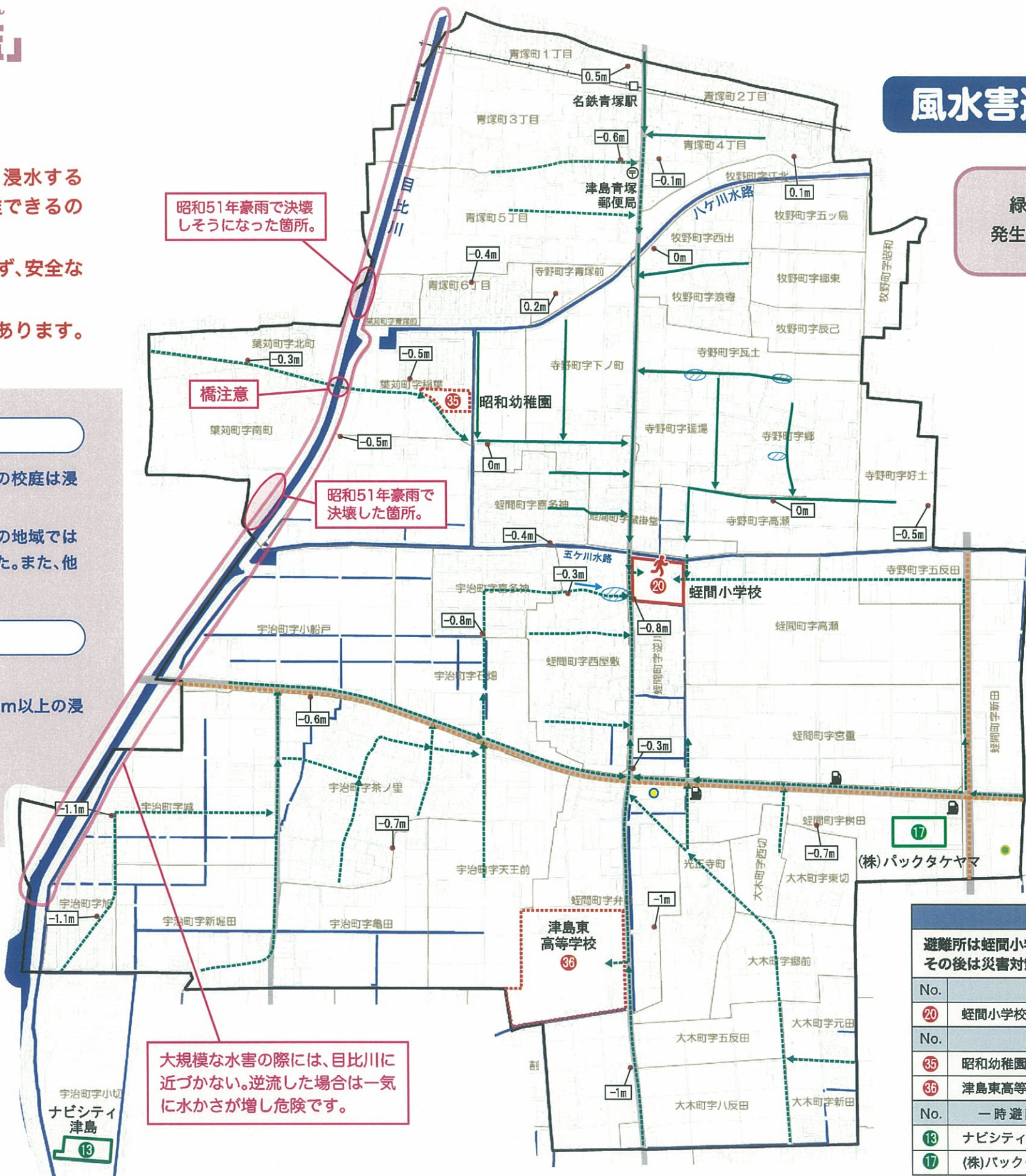
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、小学校の校庭は浸水しました。
- 昭和51年(1976年)9月の豪雨で目比川が決壊し、周辺の地域では床上1mの浸水を経験しています。約1週間浸水しました。また、他の箇所でも決壊しそうになりました(葉刈町)。

河川氾濫による被害予測

- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 住宅地についてはおおむね1.0m以上、校区の南では2.0m以上の浸水が予想されています。
- (蟹江川の氾濫)………10頁参照。
- 尾張中央道以东の一部の区域において、0.5m以上の浸水が予想されています。

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



凡例

- Ⓧ 郵便局
- コンビニエンスストア
- 生鮮食料品店
- 🏪 ガソリンスタンド
- 🚚 緊急輸送道路
- 標高表示電柱
- 🚪 先行開設避難所
- 🏠 一次避難所
- 🏠 二次避難所
- 🏠 一時避難場所(協定企業)
- 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
- ➡ 浸水方向
- ➡ 避難路
- ➡ 海拔0mより低い避難路

避難所

避難所は蛭間小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。

| No. | 一次避難所 | 所在地 |
|--------------|---------------------|-------------|
| 20 | 蛭間小学校【4階建】(先行開設避難所) | 蛭間町字逆川東848 |
| 二次避難所 | | 所在地 |
| 35 | 昭和幼稚園【2階建】 | 葉刈町字稲葉33-2 |
| 36 | 津島東高等学校 | 蛭間町字弁日1 |
| 一時避難場所(協定企業) | | 所在地 |
| 13 | ナビシティ津島 | 宇治町字小切40-2 |
| 17 | (株)バックタケヤマ | 蛭間町字樹田322-1 |

《地区別》高台寺小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6強、一部で7の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。
- 津波による浸水の可能性があります。また、大きな揺れにより堤防が破堤すると、一気に水が押し寄せて甚大な被害を引き起こすおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル〉

| | |
|-----------------|--------|
| 〔震度〕 | 6強～7 |
| 〔液状化の危険性〕 | 極めて高い |
| 〔浸水想定〕 | 右図のとおり |
| 〔津波浸水深30cm到達時間〕 | 下図のとおり |

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる場所では浸水深1.0m以上、水田が広がる場所では2.0m以上と予想されています。

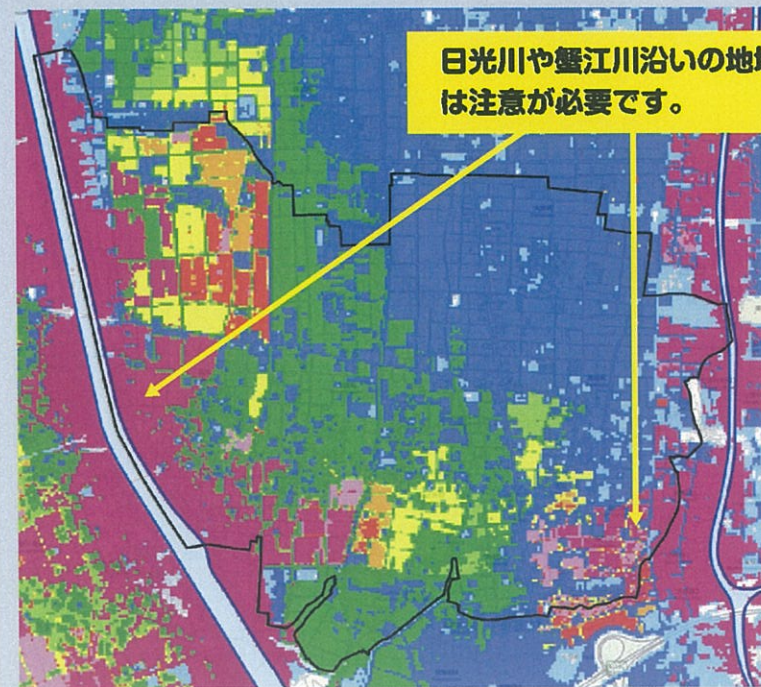
黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地ですが、高台寺小学校区ではごく一部の場所に限定されています。

津波浸水マップ

津波浸水深30cmに達する時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。おおむね6時間～8時間程度と予想されています。ただし、日光川や蟹江川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

日光川や蟹江川沿いの地域は注意が必要です。



| | |
|----------|----------|
| 0～30分 | 241～360分 |
| 31～60分 | 361～480分 |
| 61～90分 | 481～600分 |
| 91～120分 | 601～720分 |
| 121～240分 | |

避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
|-----|--------------|------------|
| 21 | 高台寺小学校 | 神尾町字江西61 |
| 22 | 生涯学習センター | 義原町字椋木5 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 14 | (株)TDEC | 越津町字新田30-1 |
| 18 | 中北薬品(株) | 白浜町字番場52-1 |
| 19 | ニューコーポ金柳1番館 | 金柳町字北脇205 |
| 20 | ニューコーポ金柳2番館 | 金柳町字北脇205 |
| 21 | (株)新弘 | 大坪町字小割4-1 |



《地区別》高台寺小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

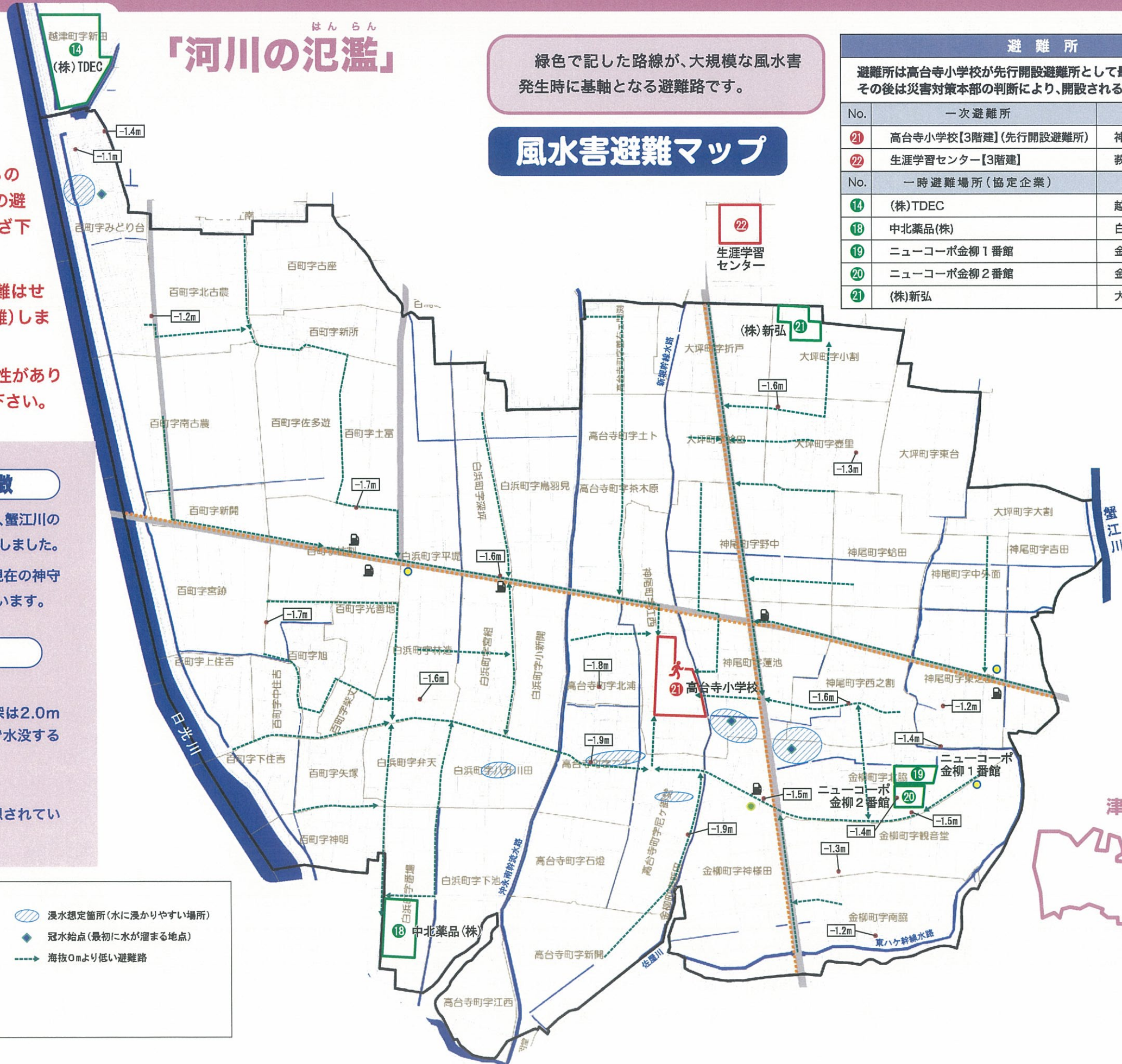
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、蟹江川の右岸(蟹江町舟入付近)が決壊し、約2週間程浸水しました。
- 南から浸水がはじまり、台風通過の翌日には現在の神守中学校の北まで浸水したという記録が残っています。

河川氾濫による被害予測

- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 日光川左岸は全域が浸水します。その浸水深は2.0m以上と予想されており、住宅の2階の軒下まで水没する可能性があります。
- (蟹江川の氾濫)………10頁参照。
- 住宅地では、おおむね0.5m未満の浸水が予想されています。

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

風水害避難マップ



| 避難所 | | |
|---|----------------------|------------|
| 避難所は高台寺小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。 | | |
| No. | 一次避難所 | 所在地 |
| 21 | 高台寺小学校【3階建】(先行開設避難所) | 神尾町字江西61 |
| 22 | 生涯学習センター【3階建】 | 荻原町字椋木5 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 14 | (株)TDEC | 越津町字新田30-1 |
| 18 | 中北薬品(株) | 白浜町字番場52-1 |
| 19 | ニューコーポ金柳1番館 | 金柳町字北脇205 |
| 20 | ニューコーポ金柳2番館 | 金柳町字北脇205 |
| 21 | (株)新弘 | 大坪町字小割4-1 |



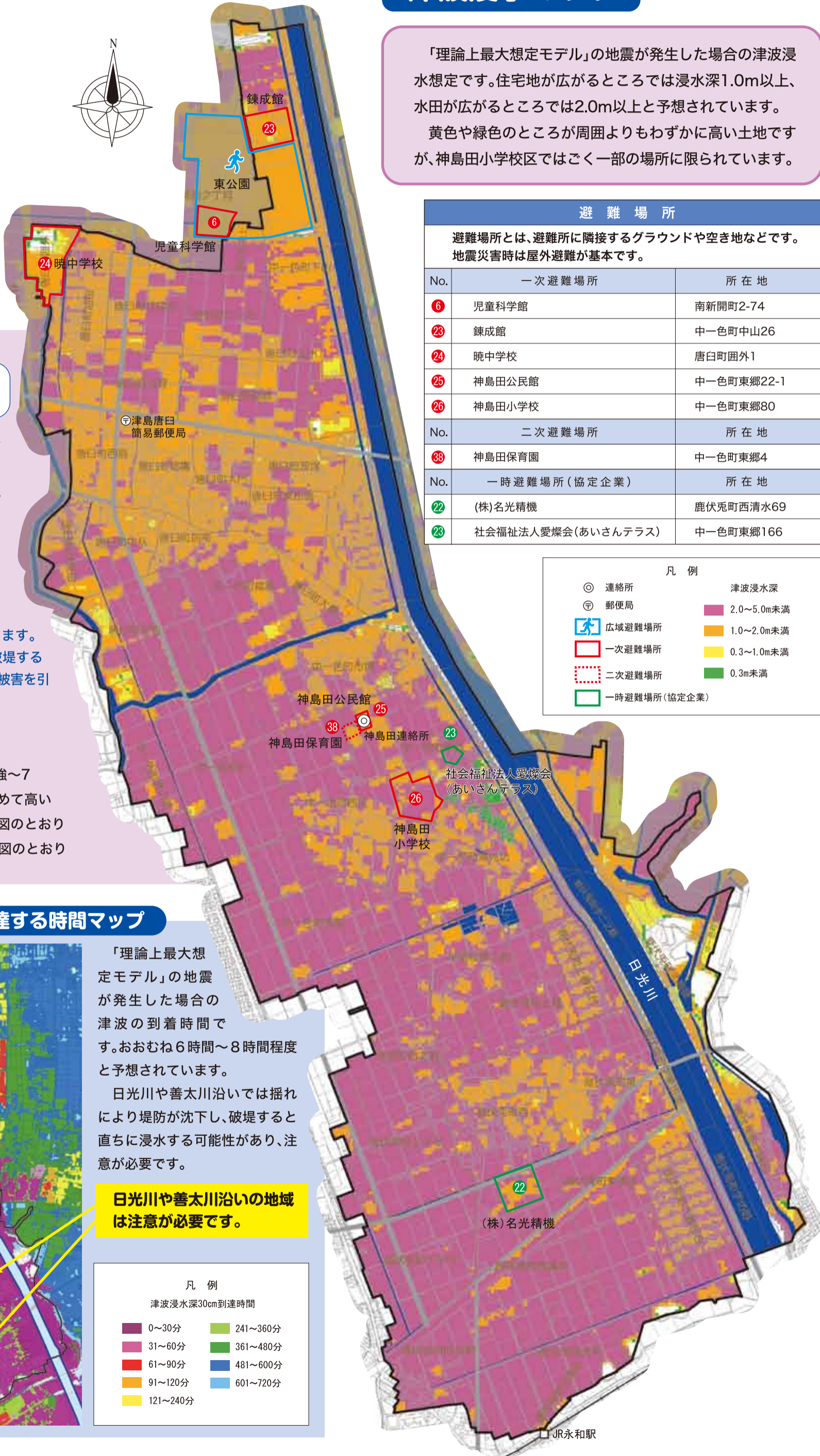
凡例

- コンビニエンスストア
- 生鮮食料品店
- 🏪 ガソリンスタンド
- 🚚 緊急輸送道路
- 標高表示電柱
- 🚶 先行開設避難所
- 🏠 一次避難所
- 🏢 一時避難場所(協定企業)
- 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
- 💧 冠水始点(最初に水が溜まる地点)
- ➡️ 海拔0mより低い避難路

《地区別》神島田小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ



「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる場所では浸水深1.0m以上、水田が広がる場所では2.0m以上と予想されています。

黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地ですが、神島田小学校区ではごく一部の場所に限られています。

| 避難場所 | | |
|---|--------------------|------------|
| 避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。 | | |
| No. | 一次避難場所 | 所在地 |
| 6 | 児童科学館 | 南新開町2-74 |
| 23 | 錬成館 | 中一色町中山26 |
| 24 | 暁中学校 | 唐臼町団外1 |
| 25 | 神島田公民館 | 中一色町東郷22-1 |
| 26 | 神島田小学校 | 中一色町東郷80 |
| No. | 二次避難場所 | 所在地 |
| 38 | 神島田保育園 | 中一色町東郷4 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 22 | (株)名光精機 | 鹿伏兎町西清水69 |
| 23 | 社会福祉法人愛燦会(あいさんテラス) | 中一色町東郷166 |

| 凡例 | |
|-------|--------------|
| ◎ | 連絡所 |
| ⊕ | 郵便局 |
| 🚶 | 広域避難場所 |
| 📐 | 一次避難場所 |
| 📐 | 二次避難場所 |
| 📐 | 一時避難場所(協定企業) |
| 津波浸水深 | |
| 🟡 | 2.0~5.0m未満 |
| 🟠 | 1.0~2.0m未満 |
| 🟢 | 0.3~1.0m未満 |
| 🟤 | 0.3m未満 |

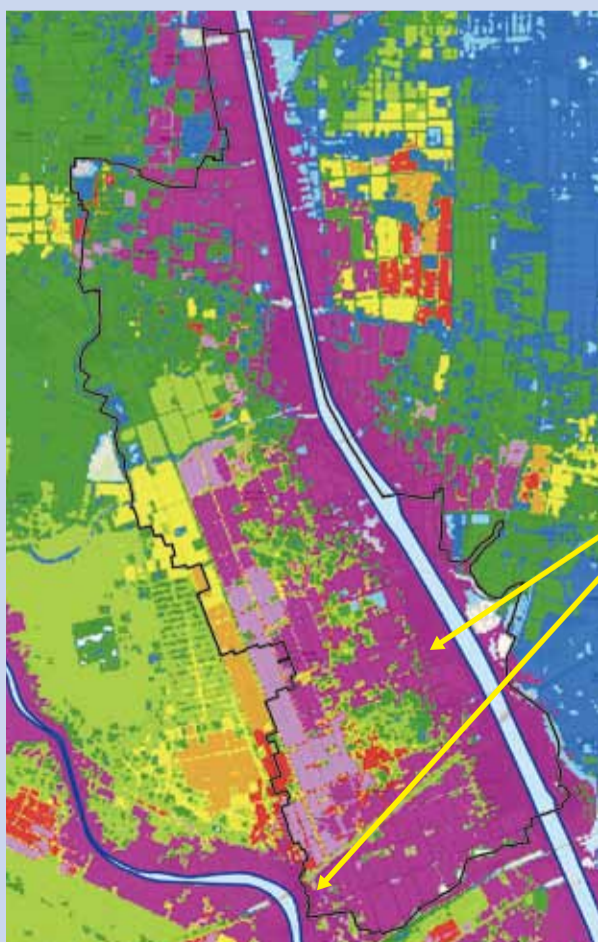
南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6強~7の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。
- 津波による浸水の可能性があります。また、大きな揺れにより堤防が破堤すると、一気に水が押し寄せて甚大な被害を引き起こすおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル〉

| | |
|-----------------|--------|
| [震度] | 6強~7 |
| [液状化の危険性] | 極めて高い |
| [浸水想定] | 右図のとおり |
| [津波浸水深30cm到達時間] | 下図のとおり |

津波浸水深30cmに達する時間マップ



「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。おおむね6時間~8時間程度と予想されています。日光川や善太川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

日光川や善太川沿いの地域は注意が必要です。

| 凡例 | |
|---------------|----------|
| 津波浸水深30cm到達時間 | |
| 🟡 | 0~30分 |
| 🟠 | 31~60分 |
| 🟢 | 61~90分 |
| 🟤 | 91~120分 |
| 🟡 | 121~240分 |
| 🟢 | 241~360分 |
| 🟤 | 361~480分 |
| 🟠 | 481~600分 |
| 🟢 | 601~720分 |

《地区別》神島田小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「**早め早めの避難**」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。



過去の浸水履歴からみた特徴

- 団地や一部の区域では標高が-2.0m以下であり、豪雨で冠水する可能性があります。
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には全域が浸水しました。かぶと台団地付近で日光川堤防が決壊しそうになりました。

河川氾濫による被害予測

- 〈木曾川の氾濫〉………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね0.5m以上、ところによっては1.0m以上の浸水深が予想されています。
- 〈日光川の氾濫〉………10頁参照。
- おおむね浸水深1.0m以上と予想されています。

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

| 避難所 | | |
|---|----------------------|------------|
| 避難所は神島田小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。 | | |
| No. | 一次避難所 | 所在地 |
| 6 | 児童科学館 | 南新開町2-74 |
| 23 | 錬成館【3階建】 | 中一色町中山26 |
| 24 | 暁中学校【3階建】 | 唐臼町団外1 |
| 25 | 神島田公民館【2階建】 | 中一色町東郷22-1 |
| 26 | 神島田小学校【3階建】(先行開設避難所) | 中一色町東郷80 |
| No. | 二次避難所 | 所在地 |
| 38 | 神島田保育園【2階建】 | 中一色町東郷4 |
| No. | 一時避難場所(協定企業) | 所在地 |
| 22 | (株)名光精機 | 鹿伏兎町西清水69 |
| 23 | 社会福祉法人愛燦会(あいさんテラス) | 中一色町東郷166 |

凡例

- ◎ 連絡所
- ㊤ 郵便局
- コンビニエンスストア
- 生鮮食料品店
- 🛒 ガソリンスタンド
- 🚚 緊急輸送道路
- 標高表示電柱
- 🏠 先行開設避難所
- 🏠 広域避難場所
- 🏠 一次避難所
- 🏠 二次避難所
- 🏠 一時避難場所(協定企業)
- 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
- 🔹 冠水始点(最初に水が溜まる地点)
- ➡ 浸水方向
- ➡ 避難路
- ➡ 海拔0mより低い避難路

